やっさもっさ

瀬戸のインターチェンジ"三原"
歴史と未来の調和した雅址都市へ

■発行／(社) 三原青年会議所　■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1(三原商工会議所内) TEL (08486)②6155㈹

新たな飛躍の年に向って

理事長　真嶋　智

一九八二年の新しい年を迎え、心より御挨拶を申し上げます。皆様おめでとうございます。

八十年代は地方の時代といわれ、私達の街"三原"も工業都市から商工業都市へと変遷してまいりました。

昨年は市制四十五周年を終え、二十一世紀を展望した新しいまちづくりの指針として「三原市長期総合計画」が発表され、昭和六十五年を目標年次とした新しい都市像が明確にされました。又、三原の顔ともいうべき、ベアシティ三原のオープン、在来線高架化建設の着工、中央公民館の着工、及びリージョンプラザの決定等明るい話題の多い年でありました。

しかし、市民の願いである三原新道（バイパス）、自然運動公園、小原工業団地の問題等大きな事業が山積しております。行政当局は、積極的な対話行政の中で、勇気とねばり強い努力をもって一日も早い完成をお願いしたいものであります。

本年、私達㈳三原青年会議所も創立二十周年という記念すべき年を迎えることになりました。その間、"瀬戸のインターチェンジ"構想、在来線高架化、自然運動公園建設促進等、数多くの運動を行ってまいりました。このような諸活動を続けてこられたのも、市民の皆様方の温かいご支援、ご協力のたまものと深く感謝しております。

今後三十周年に向っての新たな飛躍の年でもあり、本紙"やっさもっさ"を通じて、市民の声を積極的に提言し、行政とのパイプ役になりたいと思います。また積極的に市民の行政参加を呼びかけ、市民意識の高揚と連帯をはかり、一丸となって"明るい豊かな街づくり"実現を目指して努力してまいります。

最近、行政改革の必要性がさけばれております。これは行政が住民に対して行うサービスや、負担のあり方を、時代に合ったように見直し、手直しする事でありまして、この問題も皆様方とご一緒に考えていきたいと思います。

本年も、三原市にとっても、㈳三原青年会議所にとっても、新しい飛躍の年でありますように……。

'82年、今年も"やっさもっさ"をよろしくお願いします。

さて、このお正月はどう過そうか？と、お考えの皆さん！―国道二号線では、"朗報"快適なドライブが楽しめる。

皆実町から糸崎神社まで、約五分間で到着できる。

「三原東城わかれ交差点、上下線共約2kmの渋滞です。交通情報センターよりお知らせしました。」と毎日のように報じられている……。

この安らかなお正月に、普段のあの状況を思い出させる野暮さ加減をお許し願いたい。

昨年の中国新聞に取り上げてあったが、以下の数字をお考えいただきたい。

市内二号線の自動車通行量は、現在一日平均二万一千台（建設省調べ）。その適正許容通行量は、八千台（約三倍弱）。車の大小等で計算は違ってくるが、燃料費、人件費、償却費等を加えると、車一台一時間当りのコストは、二千円程かかるらしい。

一台が十分間渋滞の影響を受けたと仮定すれば、被害金額は三百三十三円、通行量を掛ければ、一日七百万円、一年では二十五億円あまりにもなる損失である。

バイパス建設費用四百億円（建設省調べ―概算）は、このロスから計算すれば安いものである。

十年後？には、お正月でなくても毎日快適なドライブが楽しめるようになるはずである。

ただし市民全体のコンセンサスさえあればの話だが……。

'82 新春放談 ―夢をのせて 三原の「街づくり」を語り合う―

三原市長 土居山義
三原商工会議所会頭 佐藤光男
三原青年会議所理事長 真嶋智

昨年は、ベアシティ三原のオープンと、市制四十五周年を迎え、三原市にとりましても、転機の年でありました。

さて、本年度におきましても中央公民館の完成、またリージョンプラザの竣工等、三原市はさらに大きく変貌しようとしております。

そこで、本日は土居三原市長、佐藤三原商工会議所会頭に真嶋三原青年会議所理事長を交えて新春にふさわしい、夢のある三原の街づくりについて抱負を語っていただきました。

理事長 明けましておめでとうございます。

本日は、恒例になっております新春放談ということでお付合いいただきたくお願いします。

我々三原青年会議所は、今から九年前に、三原市の今後進むべき街づくりの姿として「瀬戸のインターチェンジ三原」を提唱し、三原を、交通の便利さをフルに活用した、コンパンションシティ（集合都市）という、テーマで話を進めていきたい思います。新春放談でしましたが、以来我々の活動もこの構想実現をめざして活動しておりますが、行政当局の方向で施策されている様に見受けられ、我々としては大変喜ばしい事だと思っております。

今後も、三原市も年市制きて、三原市も年市制四十五周年を迎えました。本日は、更に将来に向けて「十万都市構想」というテーマで話を進めていきたいと思います。

それに保健センター、総合体育館、食糧基地、建物中の広場等、造れれば良いのですが、建設費は二億円を越えると思います。

それに伴なう、国道二号の完成により、各種団体の中国地区レベルの会議を誘致しましたが、結局、全国で十個所に設置が決定されました。

三原広域市町村圏といっても、人口十二万の市が、中国地区レベルの会議を誘致するのは、大変難しいことです。

会議は、リージョンプラザで、三原だけでなく、三原市周辺の人々が、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

三原は、池田敬子さんの出身地でもあり、女子体操の実力は、日本全国に知られています。

会議は、体育館が出来る訳ですが、これは民間の金流れの問題は、充分配慮し、ずいぶん考えましたが、結局、三原の財政を考えると、充分対応できるはずです。

会議は、リージョンプラザでは、金額の問題が出来る訳ですが、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

三原は、池田敬子さんの出身地でもあり、女子体操の実力は、日本全国に知られています。

市長 リージョンプラザは、市民だけでなく、三原市周辺の人々が、建物中の広場等、造れれば良いのですが、建設費は二億円を越えると思います。

それに伴なう、国道二号の完成により、各種団体の中国地区レベルの会議を誘致しましたが、結局、全国で十個所に設置が決定されました。

三原広域市町村圏といっても、人口十二万の市が、中国地区レベルの会議を誘致するのは、大変難しいことです。

会議は、リージョンプラザで、三原だけでなく、三原市周辺の人々が、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

三原は、池田敬子さんの出身地でもあり、女子体操の実力は、日本全国に知られています。

理事長 明けましておめでとうございます。

本日は、恒例になっておりますが新春放談ということでお付合いいただきたくお願いします。

我々三原青年会議所は、今から九年前に、三原市の今後進むべき街づくりの姿として「瀬戸のインターチェンジ三原」を提唱し、三原を、交通の便利さをフルに活用した、コンパンションシティ（集合都市）という、テーマで話を進めていきたい思います。

それに伴なう、国道二号の完成により、各種団体の中国地区レベルの会議を誘致しましたが、結局、全国で十個所に設置が決定されました。

三原広域市町村圏といっても、人口十二万の市が、中国地区レベルの会議を誘致するのは、大変難しいことです。

会議は、リージョンプラザで、三原だけでなく、三原市周辺の人々が、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

三原は、池田敬子さんの出身地でもあり、女子体操の実力は、日本全国に知られています。

夢と期待の「リージョンプラザ」―八年後のアジア大会が三原でも？―

市長 リージョンプラザは、総社用一二万坪、建物中の広場等、造れれば良いのですが、建設費は二億円を越えると思います。

それに伴なう、国道二号の完成により、各種団体の中国地区レベルの会議を誘致しましたが、結局、全国で十個所に設置が決定されました。

三原広域市町村圏といっても、人口十二万の市が、中国地区レベルの会議を誘致するのは、大変難しいことです。

会議は、リージョンプラザで、三原だけでなく、三原市周辺の人々が、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

理事長 明けましておめでとうございます。

本日は、恒例になっておりますが新春放談ということでお付合いいただきたくお願いします。

我々三原青年会議所は、今から九年前に、三原市の今後進むべき街づくりの姿として「瀬戸のインターチェンジ三原」を提唱し、三原を、交通の便利さをフルに活用した、コンパンションシティ（集合都市）という、テーマで話を進めていきたい思います。

それに伴なう、国道二号の完成により、各種団体の中国地区レベルの会議を誘致しましたが、結局、全国で十個所に設置が決定されました。

三原広域市町村圏といっても、人口十二万の市が、中国地区レベルの会議を誘致するのは、大変難しいことです。

会議は、リージョンプラザで、三原だけでなく、三原市周辺の人々が、当然考えなければならないことは、八年後に広島市で開催されるアジア大会を念頭の共用のプールです。

市長 御存知の様に、三原市が長期総合計画の中に出しました「十万都市構想」は、昭和六十五年に目標を置いております。

現在、三原市は近隣都市に見受けられ、我々としては大変喜ばしい事だと思っております。

専門家の間では、目標年次を少しづらしたらどうか、という意見もありますが、私としては、継続して工事にかかっているものは、毎年手掛けていく方針です。

この大型事業に取り組みました最大の理由は、三原の社会資本の低さにあります。今の社会資本の実状は、おおそく人口五万人以下の都市程度だと思います。

このままでは、五年後、十年後をみても、「瀬戸のインターチェンジ三原」になら ない事は確実です。そういう意味で、中央公民館、運動公園等の事業を完成させる事により、十万都市としての社会資本の充実を計っていきたいと思います。

そしてこれに伴なう道路網の整備、商工業都市であるということが、高速道路の建設、駅前再開発を行なう一様に、大橋の建設を考え、四国との連絡、広島市の工業は重化学工業に片寄っていますが、このことは、非常に結構、不況の面でも不安定要素になっています。そこで小原工業団地は、公害が少なく、不況に強い工業の誘致をしたいと思います。

これは、「ゆとり」の問題で今後重要な問題となるのが文化だと思います。

これからは、文化のある町で人が集り、文化のある町で人が移り住む時代になるとも言われております。

将来の夢として美術館、博物館、そして大学がぜひ欲しいものです。

理事長 我々青年会議所は、今年で、十年目を迎えます。

ゆとりのある市民生活、の問題は、人口五十万以上の都市で、人口五十万以上の都市ザのウエストは非常に高いものと思われます。

それから「ゆとり」の問題で今後重要な問題となるのが文化だと思います。

これからは、文化のある町で人が集り、文化のある町で人が移り住む時代になるとも言われております。

将来の夢として美術館、博物館、そして大学がぜひ欲しいものです。

理事長 昨年、中国を旅行いたしましたが、中国の過去の文化遺産には感心しました。

日本民族も特産に残せる文化遺産を創造する事が必要だと思います。

我々三原市民としても、美術館程度の文化遺産は世界に残れば、という気持ちがあっても良いと思います。

現状では難しい問題ですが、将来の問題として、長期もしかあるべき時代が必ずくる必要があり、行政と市民が、かなりの負担をする覚悟があるべきだと思います。

市長 それと運動公園の早期実現もぜひ考慮していただきたい。

理事長 とても大胆な考えとでも思います。まさに三原市はコンパンションシティとしての機能を発揮する事になるわけですが、コンパンションシティに必要なものとして、ホテルの収容力が出来ない事は、残念です。

会議 確かにその機能を発揮するためには、今のままではホテルが不足すると思いますが、これは民間の企業が自然に進出するでしょう。

市長 国際試合公認の体育館程度となると、面積の関係で難しい。しかし、国内クラスの大会は可能です。

運動公園の方は、現在トラック一周四百m で計画していますが、まだまだ検討する必要があると思います。

会議 経済活動、商業地でも、昨年、中国を旅行いたしましたが、中国の過去の文化遺産には感心しました。

日本民族も特産に残せる文化遺産を創造する事が必要だと思います。

我々三原市民としても、美術館程度の文化遺産は世界に残れば、という気持ちがあっても良いと思います。

現状では難しい問題ですが、将来の問題として、長期もしかあるべき時代が必ずくる必要があり、行政と市民が、かなりの負担をする覚悟があるべきだと思います。

理事長 我々青年会議所は、今年で、十年目を迎えます。

ゆとりのある市民生活、の問題は、人口五十万以上の都市で、人口五十万以上の都市ザのウエストは非常に高いものと思われます。

それから「ゆとり」の問題で今後重要な問題となるのが文化だと思います。

これからは、文化のある町で人が集り、文化のある町で人が移り住む時代になるとも言われております。

将来の夢として美術館、博物館、そして大学がぜひ欲しいものです。

理事長 昨年、中国を旅行いたしましたが、中国の過去の文化遺産には感心しました。

日本民族も特産に残せる文化遺産を創造する事が必要だと思います。

我々三原市民としても、美術館程度の文化遺産は世界に残れば、という気持ちがあっても良いと思います。

現状では難しい問題ですが、将来の問題として、長期もしかあるべき時代が必ずくる必要があり、行政と市民が、かなりの負担をする覚悟があるべきだと思います。

文化のある街―後世に残せる文化遺産の創造を―

会議 経済活動、商業地でも、昨年、中国を旅行いたしましたが、中国の過去の文化遺産には感心しました。

日本民族も特産に残せる文化遺産を創造する事が必要だと思います。

我々三原市民としても、美術館程度の文化遺産は世界に残れば、という気持ちがあっても良いと思います。

現状では難しい問題ですが、将来の問題として、長期もしかあるべき時代が必ずくる必要があり、行政と市民が、かなりの負担をする覚悟があるべきだと思います。

市長 在来線高架事業の場合、新幹線と通って国鉄の負担は約十五%です。

財政難のわれわれ三原市の負担は、約三億円です。

会議 そうです。商店街の人は大変だろうなあ。

市長 高架の利用期間等合計して、これから行政と商工会議所の、よりタイアップした街づくりをお願いいたします。

会議 先ほどの、小原工業団地地域に電子産業を誘致する話は大賛成です。市と会議所がありますが、それが立ち消えたかのに思われましたが、会議さんの話を聞いていますと、近い将来実現しそうな感じがいろいろあります。

会議 中国地方に国際空港「三原」を発表した時、その中で空港を大三島に位置づくというのは、島へ持って行くという点では同じ発想だと思います。

会議 福山市は、地区の地盤が、特って行くが地元の財政負担を考慮しなければ、とよりやっぱり、三原市は、市長、その場合三原市の、市長、その場合三原市の、三原市の、三原市の、

今年もよろしく

㈳三原青年会議所は、毎年地域社会に密着した事業を計画しております。本年度は創立二十周年を迎え、これまで以上に市民の皆様とともに、明るい豊かな社会づくりを目指して、活動を推し進める覚悟でございます。なにとぞよろしくご支援、ご指導をお願いいたします。

＝「委員会の主な活動紹介」＝

▽総務委員会
新入会員の募集。定款及び諸規定の研究。対内紙の発行。

▽広報委員会
広報紙。やっさもっさ。の発行。

▽会員開発委員会
会員、家族、OB間の和と親睦を深める為の諸事業の実施。

▽やっさ祭り委員会
ファミリーやっさ道場の開設。やっさ祭りのバックアップ。

▽指導力開発委員会
新入会員セミナー。新入会員奥様セミナー。メンバーの資質向上を計る為、各手法の研究。

▽経営開発委員会
三原における企業の現状調査及び報告。

▽教育文化問題委員会
三原市美術館建設連盟（仮称）の設立。写生大会の開催。

▽社会開発委員会
町内会長連合会発足の為の研究。カレーライス会（市長との対談）の開催。

▽青少年開発委員会
サイクリング大会の開催。三原市自然運動公園建設促進連盟、三原子供祭り、ふれあい運動会へ参加。市内の各種公園（広場）の実態調査及びまとめ。

この他二十周年実行委員会があり、私達の二十歳を祝う諸行事を企画実施します。

青年会議所とは

青年会議所（ＪＣ）は、"明るい豊かな社会"の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。

青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

31年の歴史をもつ日本の青年会議所運動は、めざましい発展を続けておりますが、現在689の都市に59,000余名の会員を擁し、全国的運動の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。

全世界に及ぶこの青年運動の中枢は国際青年会議所ですが、82カ国に国家青年会議所があり、50余万人が国際的な連携をもって活動しています。

日本青年会議所の事業目標は、"社会と人間の開発"です。その具体的事業として、われわれは市民社会の一員とし、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、"自由"を基盤とした民主的集団指導能力の開発をおし進めています。

さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創りだすため、市民運動の先頭にたって進む団体、それが青年会議所です。

一枚の葉書

（投稿歓迎）

来月号よりこのページは、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。特に三原における行政改革について取り上げたく、皆様の身近かなご意見をお寄せ下さい。

〒723-00
三原市皆実町一三三ノ一
三原商工会議所内
㈳三原青年会議所
広報委員会　行

切手

1982年度㈳三原青年会議所委員会構成

理事長　真嶋　智

監事　保道　勝　能宗理盛

直前理事長　下門孝史

20周年実行委員長　田辺勝久

専務理事　早川正樹

会計理事　中田正成

セクレタリー　藤本敏昭

副理事長　今井恵治郎
- 総務委員会
  - ◎田坂　潤
  - ○保道　茂樹
  - 田辺　勝久
  - 中田　正宏
  - 花岡　宏一
  - 原　一晃
  - 福本　敏昭
  - 藤本
- 広報委員会
  - ◎塚本　義夫
  - ○仁井谷　富
  - 磯根　和一
  - 浦辺　泰幸
  - 藤原　文紀
  - 藤村　康治
  - 桑田　善博
  - 高根　守朗
  - 中川　隆
  - 仁ノ岡　正巳
  - 檜山　範之
  - 三幸

副理事長　名高下隆信
- 会員開発委員会
  - ◎半田　主也
  - ○洲部　哲治
  - 石原　俊夫
  - 大西　和夫
  - 清田　剛一
  - 児玉　忠雄
  - 藤本　功昭
  - 山本　隆司
- やっさ祭り委員会
  - ◎野村　徳光
  - ○高山　悦義
  - 佐々木　茂
  - 谷本　雄謙
  - 溜箭　恵二

副理事長　橋伸和
- 指導力開発委員会
  - ◎岡崎　展明
  - ○佐竹　真樹
  - 井藤　善光
  - 亀井　惟司
  - 坂井　忠征
  - 土居　和昌
  - 中川　峰史
  - 宮本　憲治
  - 吉井　秀幸
- 経営開発委員会
  - ◎三好　康荘
  - ○七宝　孝
  - 川上　義則
  - 白須　城夫
  - 藤井　啓文
  - 山下　通章
  - 山名　三博
  - 吉永　篤
- 教育文化問題委員会
  - ◎田中　綜一
  - ○大本　孝希
  - 井原　博幸
  - 大友　美行
  - 片岡　稔義
  - 坂本　一美
  - 相良　一泰司
  - 正田　益己
  - 畑井　和則

副理事長　福島傑人
- 社会開発委員会
  - ◎小林　巧治
  - ○長尾　勇祐
  - 出田　啓治
  - 泉路　欣吾
  - 中野　孝則
  - 松田　享三
  - 松葉　昌
  - 横田　雅一
  - 吉川　正義
- 青少年開発委員会
  - ◎高下畑　高雄
  - ○小林　大男
  - 喜多村　員已
  - 谷口　邦夫
  - 中　展夫
  - 中原　邦彦
  - 宮原　等
  - 横尾　増見
  - 渡辺　康博

（◎は委員長　○は副委員長）

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井　お茶の平野園　福栄自動車販売
磯根精肉店　㈱ミッキー堂シューズ　富士金属工業㈱
桜南食品㈱　㈲ヤッサ饅頭本舗　富士交通㈱
㈱オギロパン　山本衣料㈱　藤田ビル
かじや宝石店　寝具専門の店よしなが　喫茶エルドール
贈物専門の店かつはら　レストラン赤い風船　藤本電気工業㈱
関西薬品㈱　寿司割烹かわ蝶　ミハラ産業㈱
㈱甲山屋　㈱かねしょう　三原自動車タイヤ商会
五色屋衣裳店　㈲小鳥の家　㈱三原白アリ相談所
山陽コカ・コーラボトリング㈱　お食事処大鵬　㈲三原松操
サンユアーズ　㈱浜吉　宮原保険事務所
柴原電機㈱　料理・仕出し半さん　三好印刷㈱
美容室しょうじ　マルエス食堂　明治生命三原営業所
ジャスコ三原店　オクザコ産業㈱　安田火災三原営業所
スエムネ電機　山陽製粉㈱　㈱有斐園
高山飼料店　田辺製麩工場　吉井ビジュアート
㈱タニグチ　㈱まじま製麺　菱三エンジニアリング㈱
㈲鳥徳　三原港食品㈲　石原建設㈱
㈲中川書店　㈲イイジマ　大友建設㈱
㈲ハタイ　㈱井原自動車　㈱勝村商店
シューズショップヒーロー　勝原不動産㈱　共和設計事務所
カメラのファースト　㈱共立機械製作所　七宝工業所
㈲富久屋　㈱キョーデン　大同建設㈱
ファッションのフジモト　㈲冨士写真館　㈱三星社　㈱大建組
ジュエルサロンまつば　船舶配管高橋工業　㈱原アルミ建材
宝石・時計マツヤ　徳永興行部　㈲花岡商会
化粧品のマミー　土居回漕店　㈲船橋左官工業
マルゼン帽子店　田中運輸㈱　㈲丸仁建設
三原スーパー主婦の店　㈲西原鈑金自動車工場
三原模範店会協同組合　㈱博善社
インテリア宮装　檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

瀬戸のインターチェンジ＝三原
歴史と未来の調和した躍進都市へ

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155

備後路に春を告げる 神明祭

神明祭というのは、神明という言葉からわかる様に伊勢の皇太神宮を中心としたお祭りです。三原では小早川隆景公が築城した頃から賑やかな祭りとなり、四百年以上の歴史を誇っております。三原はもとより、周辺の島々や山間部から多くの人々が集まり、今や二十万人以上の人出を容し、庶民の祭りとして親しまれております。初市には氏神様として天照大神を祀り、植木市、ダルマ市など四百軒以上の露店が並び、私達に、ひとときの憩いの場を提供してくれております。

神明祭の想い出

館町＝高山悦義さんに聞く

――館町に生れ育ち、今も館町で、お店をされている高山悦義さんに、子供のころの想い出を、お聞きしました。――

生れてこのかた、三十数年もこの館町に住んでいると、神明祭りの無い年など考えられません。子供の頃には、正月以上に楽しいのが、この神明祭りでした。

祭りが近づくと、子供心にそわそわしたものです。現在日赤病院がある所に、サーカス小屋が建ち、ジンタの音が響きだし、街路には植木が運び込まれ、露店商がテントを張ると、祭りがすぐそこまでやって来た実感で、胸がおどったものでした。当日になると、お小使いにもらった百円札を堅くにぎって、一日中人ごみの中を歩き回ったものです。当時も館町の通りは植木市が大半で、露店は少ないので、大橋を渡り東町へ行くのですが、路幅が狭く、混雑も最高でした。子供の私には、大人のお尻や足が見えるだけで、いつの間にか、大だるまのある所迄来ていました。そのような状態でも、自分の買いたい物のある店は、ちゃんと覚えていて、その近くに来ると必死にもぐり出て、店にしがみついて、あれでもない、これでもないと物色したものです。

夕方になって家に帰る頃は、足がクタクタに疲れ、棒のようになったことも思い出します。

このように、楽しかったことが次々と浮んできます。やはり祭りの楽しさは、子供の時が一番ですね。これからも子供のため、三原市のためにも、このお祭りに地元市民として協力することはもちろん、皆様方のご協力を得て、この郷土色豊かな神明祭りが一層盛り上ることを祈っています。

昭和三十八年頃の神明祭

写真提供＝三原市歴史民俗資料館

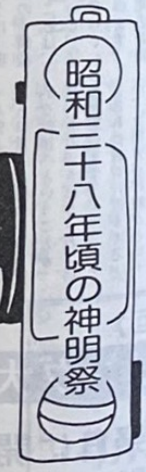
大ダルマ（山陽道の標識が左側に見える）

現在の日赤病院付近

三原駅前の「とんど」

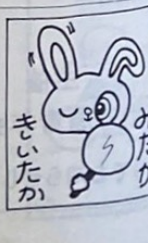
大橋の風景

懐しいサーカス



毎年神明さんが終ると、日一日と春の訪ずれが肌で感じられる。四百年以上の伝統をもつ、にぎやかな初春の市である。盛大な神明祭であったが、今年の景気も、是非このようにあってもらいたいものだ。昔はサーカスをはじめ、多くの催し物もあり、今と比べても負けない程の露店が並んでいた。最近は植木市が増え、目を見張るような珍しい物も少なくなった。これも物質的に恵まれすぎているからかもしれない。古老に聞くと、この祭りは年が明け、この地方で一番早く開かれる祭りの一つであり、そのにぎわいによって、この年の景気が占なわれ、その影響は中国地方一円、四国の一部まで及んだという。その意味では、やっさ祭りと同様に三原が全国に誇れるものであり、PR方法など考え直す時期でもある。

▼昨今マスコミ等で、国政レベルでの行政改革の必要性が叫ばれているが、地方に於いても同様に考えていかなければならない問題である。行政改革というのは行政が住民に対して行うサービスを、時代に合った様に見直し、手直しするということで、非能率、不合理、ムダ、不要なものをカットし、その財源でもって住民生活に対して必要な政策は積極的に進めることである。従来こうであったからという考え方を改め、「民間並の効率」という物差しで、おもいきって切り込むべきである。住民が税金を払い、その財源を行政が運用するのであるから、住民はその使われ方にもっと関心を持たなければならないのではないか。……



主張

―市民意識と行政改革―

イギリス青年との出会い

正月の初詣で（赤崎神社前での奉中水泳）で赤ツンドシをした一人のイギリス青年を知り合った。

彼は非常に日本語もうまく、泳いだ後一緒に風呂に入り、酒をくみ交わしながらイギリスの現状を聞くことが出来た。ついて、現在のイギリスは、何の魅力もない国となり、能力のある人は殆どが外国へ移住をしているそうだ。

たとえば、国内の医者にしても、インド人、ペルギー人等外国人が大挙を占めているとの事。いきおかしなことは、まさにマスコミ等で言われている先進国病の一現象であろう。

この先進国病というのは、

山の石として、民間企業とも、「経済活動の生産性が低下し、ひいては国全体の活力が失なわれる現象のことである。

会理化

果して我国はどうであるか。世界も目を見はる程の「戦後復興を成し遂げ」経済大国になったが、二度にわたる石油ショックに直面し、高度経済成長は終り、低成長へ移行してきた。

その間、民間企業は、減量経営によって、直面する厳しい状態を味わう事になる。

これからも、様々な問題が出てくるであろう。

しかし、決められた時間、決められた場所に規則正しく出勤することが、「社会人」の基本的な生活リズムであり、仕事の能率も一層よくすることが出来ます。又公道等にゴミを捨てない様にすれば、その様除も不必要になる。

住民の協力

また、どこ迄行政がやるべきサービスであり、どこから自分達でやらねばならない事であるかを、行政と住民が共に重ねていく事が、「市民のための行政」の原点である。この点を踏まえ、改革を行なわねばならない。

改革を行う為の推進力となるのは、先進国病の克服と、理想に近づく為の努力を続け、真の行政実現に向かう事である。

行政改革の推進力

この様に身近に出来る協力を積極的に重ねていく事が、住民側からの行政改革を行う為の推進力となる事は言うまでもない。

「限られた財源」の有効配分は、市民レベルでのコンセンサスがあれば、行政と住民が「丸ごとつつ」協力し、住民としてはどんな行政と住民が「丸ごとつつ」協力し、住民としてはどんな行政を期待し、何を要望するかを明確にする事が、安上がりの行政実現に、つながる。

「限られた財源」の有効配分は、市民レベルでのコンセンサスがあれば、行政と住民が「丸ごとつつ」協力し、住民としてはどんな行政を期待し、何を要望するかを明確にする事が、安上がりの行政実現に、つながる。

この様な協力を積極的に重ねていく事が、「住民側からの行政改革」を行う為の推進力となる事は言うまでもない。

行政サービスの向上は、先生方の安全に、家庭や社会に力の余勢と、家庭や社会に

出席者の方々

山中学園理事長　山中通広
三原高校教諭　青木道治
三原三中教諭　田中富士子
三原市議会議員　松浦正彦
女三原高校ＰＴＡ会長　有木哲行
三原東高校ＰＴＡ会長　田辺圭三
三原二中ＰＴＡ会長　丸尾軍二
三原五中ＰＴＡ投員　山田則子
社三原青年会議所広報委員会（司会）　仁ノ岡範之
（順不同・敬称略）

教育座談会

高校入試を考える

今年も、いよいよ受験シーズンを間近に控え、受験生は最後の追い込みに余念のないことと思います。また、受験生を持つ親の気持も察して余りあるものがあります。そこで、本日は「高校入試」をテーマに、いろいろな角度から大いに語り合っていただきました。

司会　本日は教育問題に日頃から共通に関心を寄せられる今の高校入試制度は、ほぼ100％の受験生が入学できる制度になっています。このあたりから、高校入試についてお集まりいただきました。

普通科優先指向

A　教育は一生涯としないかぎり、行かせたくない。

B　私のところでは男子ばかり三人いますし、ＰＴＡもしていますし、だれでも普通高校教育をもらいたいと思います。

C　今言われたように、現在の中学校が高校の予備校的な転換へ向かっている。

D　広島県は、ほぼ高校全入制が行き渡っている訳でしょうか。私も高めるべきと思います。

過熱する進学塾

B　私のところでは、ＰＴＡ、先生方が一致して、「高校に進学させる」という雰囲気になっている。

C　学校の特色が無くなった現在、例えば中学校で野球やって東高へ振り向けたらいい。三年間野球をやりきらないという現実があります。

C　スポーツにしても、中学の通学区の問題として、何か方法を考えないと、学校へ行けない子供が出ている。

D　三原の公立、希望するマイナス面ばかり非難に出ないのは出ていないのではないか。

E　高校の学力差が広がって、学力の格差が広がっている。

F　生徒が、学力の遅れの問題、先生方が、同じ場で子供を出来るだけ同じ場で子供を出来るだけ学力の遅れをなくしていけばどうしてもいけない。

親の助言

C　親のイメージだけが、親の思惑を強いるのではないか。

C　親の助言が、子供の人格を尊重した助言であるべきだと思います。

A　子供が自分の将来を自分自身で判断できるのが一番いいと、疑問があると思います。

B　子供が、自分の将来を自分自身で判断できるのが一番いいと、疑問があると思います。

子供の目的意識と

C　学校の特色が無くなった現在、例えば中学校で野球やって東高へ振り向けたらいい。三年間野球をやりきらないという現実があります。

総合選抜による問題点と課題

A　義務教育ではないのだから、選択する権利があっても良いと思います。

C　スポーツにしても、中学の通学区の問題として、何か方法を考えないと、学校へ行けない子供が出ている。

D　三原の公立、希望するマイナス面ばかり非難に出ないのは出ていないのではないか。

E　高校の学力差が広がって、学力の格差が広がっている。

F　生徒が、学力の遅れの問題、先生方が、同じ場で子供を出来るだけ学力の遅れをなくしていけばどうしてもいけない。

G　総合選抜の利点は、その学力差を広げることが、どうしてもいけないと思います。

学級減問題

A　来年度は四年生れの入学する年で、入学者は減少するということです。

B　今、この問題は親の悩みの種になっています。

C　本来の学力を公立に入学できるようにすべきだと思います。

D　私は、公立を高校だけでなく、特に教育の問題は、子供の人格を尊重しなくてはいけないと思います。

E　話が早急すぎる人では、ないでしょうか。

F　今、この問題は親の悩みになっています。

G　学級減の問題は、教育問題の解決はつかないのではないかと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

早急すぎる

A　来年度は四年生れの入学する年で、入学者は減少するということです。

B　今、この問題は親の悩みの種になっています。

C　本来の学力を公立に入学できるようにすべきだと思います。

D　私は、公立を高校だけでなく、特に教育の問題は、子供の人格を尊重しなくてはいけないと思います。

E　話が早急すぎる人では、ないでしょうか。

F　今、この問題は親の悩みになっています。

G　学級減の問題は、教育問題の解決はつかないのではないかと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

教育の中味の見直し

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

子供はもっと大らかに

C　今言われたように、現在の中学校が高校の予備校的な転換へ向かっている。

D　広島県は、ほぼ高校全入制が行き渡っている訳でしょうか。私も高めるべきと思います。

E　義務教育ではないのだから、選択する権利があっても良いと思います。

F　生徒が、学力の遅れの問題、先生方が、同じ場で子供を出来るだけ学力の遅れをなくしていけばどうしてもいけない。

G　総合選抜の利点は、その学力差を広げることが、どうしてもいけないと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

過熱する進学塾

B　私のところでは、ＰＴＡ、先生方が一致して、「高校に進学させる」という雰囲気になっている。

C　今言われたように、現在の中学校が高校の予備校的な転換へ向かっている。

D　広島県は、ほぼ高校全入制が行き渡っている訳でしょうか。私も高めるべきと思います。

E　義務教育ではないのだから、選択する権利があっても良いと思います。

F　生徒が、学力の遅れの問題、先生方が、同じ場で子供を出来るだけ学力の遅れをなくしていけばどうしてもいけない。

G　総合選抜の利点は、その学力差を広げることが、どうしてもいけないと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

親の助言

C　親のイメージだけが、親の思惑を強いるのではないか。

C　親の助言が、子供の人格を尊重した助言であるべきだと思います。

A　子供が、自分の将来を自分自身で判断できるのが一番いいと、疑問があると思います。

B　子供が、自分の将来を自分自身で判断できるのが一番いいと、疑問があるとの思います。

子供の目的意識と

C　学校の特色が無くなった現在、例えば中学校で野球やって東高へ振り向けたらいい。三年間野球をやりきらないという現実があります。

総合選抜による問題点と課題

A　義務教育ではないのだから、選択する権利があっても良いと思います。

C　スポーツにしても、中学の通学区の問題として、何か方法を考えないと、学校へ行けない子供が出ている。

D　三原の公立、希望するマイナス面ばかり非難に出ないのは出ていないのではないか。

E　高校の学力差が広がって、学力の格差が広がっている。

F　生徒が、学力の遅れの問題、先生方が、同じ場で子供を出来るだけ学力の遅れをなくしていけばどうしてもいけない。

G　総合選抜の利点は、その学力差を広げることが、どうしてもいけないと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

学級減問題

A　来年度は四年生れの入学する年で、入学者は減少するということです。

B　今、この問題は親の悩みの種になっています。

C　本来の学力を公立に入学できるようにすべきだと思います。

D　私は、公立を高校だけでなく、特に教育の問題は、子供の人格を尊重しなくてはいけないと思います。

E　話が早急すぎる人では、ないでしょうか。

F　今、この問題は親の悩みになっています。

G　学級減の問題は、教育問題の解決はつかないのではないかと思います。

H　私は、公立、私立の問題ですが、多くの公立の方が、財政面のこともあると思いますが、今年一時的に減らしても、また増やせばいいのではないかと思います。

I　私は、学級減ということは、学力の格差を広げるだけではないかと思います。

J　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

K　私は、学級減ということは、学力の遅れを、どうしてもなくしていく事が、学校の実現だと思います。

早急すぎる

A　来年度は四年生れの入学する年で、入学者は減少するということです。

B　今、この問題は親の悩みの種になっています。

C　本来の学力を公立に入学できるようにすべきだと思います。

D　私は、公立を高校だけでなく、特に教育の問題は、子供の人格を尊重しなくてはいけないと思います。

E　話が早急すぎる人では、ないでしょうか。

F　今、この問題は親の悩みになっています。

G　学級減の問題は、教育問題の解決はつかないのではないか

投稿紹介

公共施設の運営

先日、福祉会館の利用で休日に使用出来ないことを知り、残念に思っております。私達が利用出来るのは土・日曜の休みに限られ、平日は仕事の為に足を運べないのです。展示会などの催し物を見に行けなかったことも度々ありました。予算のある催しであれば、別の会場を借りられますが、予算の無いグループなどはそれこそ市民の為の福祉会館を利用する他に方法がないのです。

先日町内会の会合での話ですが、仕事を終えて福祉会館に着くと六時を過ぎていました。話しをしていて興にのり、時計を見れば九時の閉館時間の時刻です。もう少し時間があればとの由。もう少し融通のきく利用方法がないものかと思われ残念でなりません。

管理上の問題点があるかもしれませんが、民間または市民に運営の権限を委託されてはいかがでしょう。役所の方からの指導も結構ですが、自主運営の道を考えられると私達にも幸いです。そのようにすることにより、市民の役割やグループ活動の自主性及び公共施設の有効な利用ができるものと思います。いかがでしょうか。（宗郷町・女性）

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。特に三原における行政改革について取上げたく、皆様の身近なご意見をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三二ノ二
㈳三原青年会議所内
三原商工会議所
広報委員会　行

行財政改革の考え方

最近行財政改革という事がよく言われますが、新聞等で取り上げる場合、色々な問題がパラパラに出て来てかえって混乱するようです。

私は三原市の行政改革を考える時、三原市の役割は何かという点から考えれば良いと思います。三原市は、防衛・外交という点は関係ありませんから、公共サービスがその役割であると思います。

公共サービスとは、経費等の面で民間ではできない設備や事業、例えば運動施設や福祉施設など、その他の労務でも公共性の高いものを市民に提供することだと思います。その代価として我々は納税しています。公共サービスと税金のバランスやその内容を検討し、市民の合意を得るのが行政改革であると思います。

いわゆる総論ですが、改革として行うべき第一は、公共サービスの見直し、市が行うか否かを再検討することだと思います。時代の変化、必要度の変化を考えるべきだと思います。

第二は、効率の問題です。民間企業に比べて本来経済的な面・人件費の面で効率の悪い運営をしている訳ですが、慣習・前例というものから離れて早急に検討すべきであります。

第三は市債の問題です。300億に近い市債があると思うのですが将来どう処理されるのか心配です。

最後に情報問題ですが、私は市広報によって市に関する情報を得ているのですが、もっと行財政に関する数字を発表することにより市民の間に議論が起きることが望ましく、前述の見直し・合意が得られるよう企画をたててもらいたいと思います。（館町・男性）

青年会議所とは

理念と目的

青年は理想に燃え、未来への期待を常に強く持っています。希望に満ちた明るい豊かな社会、正義が行われる理想の社会の実現を心から熱望するために、青年は次代の担い手として大きな責任を自覚し、新しい世界のための推進力にならなければならないと考えます。

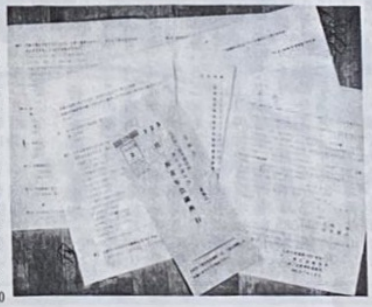
青年のこの夢を実現するため、同じ理想と使命感を持つ若い世代の人々を広く共通の広場に集め、友情を深めつつ、強く影響し合い、刺激し合って、“若さ”が持つ未来への無限の可能性を自分たちの手で効果的に描き出し、“明るい豊かな社会”を目指して、青年の情熱から生まれる果敢な行動を結集すべく、組織された団体が青年会議所（ＪＣ－Junior Chamber）です。

「われわれＪＡＹＣＥＥ（青年会議所会員）は、社会的、国家的、国際的な責任を自覚し、志を同じうする者、相集い、力を合わせ青年としての英知と勇気と情熱を持って明るい豊かな社会を築き上げよう」との日本青年会議所綱領は青年会議所の決意、行動理念と目標を明確に表現しています。

市民アンケート調査実施

三原市における「行政改革」

—三原ＪＣ広報委員会—



㈳三原青年会議所は、三原市がより住みやすい街になるには、身近なことに問題意識をもち、改善に向っての行動を起こすことが必要だと考えます。

広報委員会では、三原市をとりまく問題の一つとして「三原市における行政改革」を市民の皆様とご一緒に考えたく、アンケート調査を実施いたしました。

このアンケートを実施するにあたっては、広島大学法学部・八木佐市教授にご指導いただき、身近かな質問内容を考え、三原市に在住されている有権者の1／100にあたる五百余名の方々を、無作為に抽出させていただき、現在コンピューターで集計しております。

この調査結果はまとまり次第、「市民の声」として紙面に発表させていただく予定です。

三原の味で名物です
献上銘菓 ヤッサ饅頭
㈱ヤッサ饅頭本舗　西菓子舗
三原市本町2丁目　☎4-8383
（ヤッサヤッサ）

あなたもJCに入って活動してみませんか

57年度新入会員募集要項

年齢　25～35歳まで（原則）
締め切り　3月19日まで
募集人員　若干名
条件　正会員2名の推薦を要す。

㈳三原青年会議所の概要
事務局　三原商工会議所内
理事長　真嶋　智
設立　昭和37年
信条　友情・奉仕・修練
会員数　85名
年齢制限　40歳まで
例会日　毎月19日（原則）

あなたもJCに入会して私達と一緒に自己修練をし社会開発に取り組もう。
詳細は㈳三原青年会議所事務局まで。☎(2)6155

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
㈱ミッキー堂シューズ
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電気工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

瀬戸のインターチェンジ"三原"
歴史と未来の調和した輝ける都市へ

■発行／（社）三原青年会議所　■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内）TEL（08486）②6155代

オープン一周年を迎える ペアシティ三原

周辺商店街に聞く!!

"ペアシティ三原"が昨年三月二十一日にオープンし、早くも丸一年たちました。三原市の商業発展のため、再開発事業がおこなわれたのですが、周辺商店街に、どのような影響があったか、商店主の生の声をレポートしてみました。

ティの休日（火曜日）は、帝人通りも人が減ったようだ。

◎売上げ・対策……従来の商品は、売上げは減ったが、大型店進出ということで、新しい商品をそろえたので、売上げは落ちていない。

▼帝人通り　土井果実店

◎通行量……半分ぐらいになったと思う。土・日曜日は特に。

◎売上げ……業種柄あまりかわりはなく、贈答時期に少し影響があるぐらいだ。

◎対策……商売に対する心構えを変える。

▼御作地通り　久保洋服店

◎通行量……半分以下に減ったようだ。特に学生が減ったように感じる。

◎売上げ……この一年間は固定客にも影響があり、二、三割減ったようだ。

◎対策……通りのカラー舗装と、専門店としての特長を出し、アフターサービスなどで大型店に対抗する。

▼御作地通り　ワルツ堂

◎通行量……二、三割減った。とくに日曜日が減ったように思う。

◎売上げ……目立った売上げ減はなかったが、これから新しい固定客が増えるかどうかが心配である。

◎対策……通りのカラー舗装ぐらいで、今は具体的な対策はない。

▼円一町　カメラのよしみず

◎通行量……変わらない

◎対策……店舗に特徴をもたす。立地条件が悪いので店舗を移転したいぐらいだ。

▼宮沖町　ふくや

◎通行量……減った

◎対策……近くに駐車場をつくる。宮沖町に公共施設などをつくれば……。店としてはもっと特徴をだすぐらいだ。

▼本町一丁目　大浜屋

◎通行量……三／五割減った。

◎売上げ……三割ぐらい減ったが、夫婦だけでやっているし、又、家賃もいらないから、やっていけるだろう。

◎対策……新幹線北口広場の整備に伴い、バスターミナル、タクシーターミナルができれば、本町商店街に人が集まってくれることを期待している。

▼本町　はしもと履物店

◎通行量……半分以下ぐらいに減ったようだ。

◎売上げ……三割ぐらい減った。

◎対策……駅北口広場の整備に伴いターミナルができ、また立退き商店が広場周辺に新しい商店街をつくれば、本町にもお客が戻ってくるのではないかと期待している。

▼ペアシティ南側　カネミツ

◎通行量……増えている。お客は土・日曜日に集中している。

◎対策……大型店に来るお客をどう引き付けるかにかかっている。

▼ペアシティ南側　ペティ化粧品店

◎通行量……増えた

◎対策……ペアシティに沿った通りは、「都会が来た」という感じがする。このチャンスを生かして、商店街が一体となり、それぞれの個性を出していかなければと思う。

▼城町中筋通り　藤本生花店

◎通行量……平日は従来と変化はない。日曜日は少し増えている感じがする。

◎売上げ……現状維持

◎対策……大型店に対して対抗意識をもって、新規出店などで頑張りたい。

▼城町駅前大通り　かわ蝶

◎通行量……一／二割減

◎売上げ……現状維持

◎対策……駅前大通りの各商店が協力してアーケードをつくり、きれいな商店街をつくる。ジャスコさんが今以上に頑張ってくれれば、この通りも人がより増えるのではないか。

▼帝人通り　渡辺商店

◎通行量……帝人通りは減ったようだが、ペアシティに行くためか、横の通りは増えているように感じる。

半年ぐらい前からペアシ

客の流れも大きく変化
―厳しい対応を迫られる周辺商店街―

三原駅前市街地再開発事業は、昭和五十三年九月に工事着工されて以来、二年半の工期と、二百二十二億円あまりの費用をかけて、五十六年三月にオープンした。山陽新幹線の停車に伴い、駅前広場の整備拡張や、都市計画街路の新設、あわせて周辺商店街の整備がおこなわれてきた。現在一日二万人の乗降客は、昭和六十年には四万人と予想される。駅前に立つと、まさに三原の玄関としてふさわしく、いっぺんに大都会になった感じさえする。

さて、ペアシティ三原がオープンして丸一年たつが、周辺商店街の人達は、ペアシティの存在を非常に厳しく受け止めている。まず通行量は、帝人通り、御作地通り、本町などは、以前の半分近くに減り、売上げは三割から五割減となっている。宮沖、円一商店街は、影響があまり無いようである。駅前大通り一帯は通行量、売上げとも少し減っている。ペアシティ周辺の通りは、客足も増え、売上げも増加している。

このような情況から判断すると、ペアシティの集客力がいかに強く、大きいかということが、歴然としている。今後とも既存商店街は、生き延びてゆくために、より一層顧客に対するサービスの向上、店舗の近代化、専門店化など、数々の対応を迫られるであろう。特に本町商店街にとっては、駅北口広場の整備にかける期待は大である。バス、タクシーターミナルができれば、顧客も増加するのではなかろうか。今後周辺商店街と行政が、一体となって、近代的な商店街づくりがなされ、市民がより一層楽しく買物ができるよう、大いに期待したいものである。

▼市民の期待と不安を抱いてオープンした「ペアシティ三原」は、早くも一年を迎える。消費者にとっては、都会的センスをわずかなりとも満足させるものであったが、殿様商売とも言われた地元商店街にとっては、危機的状況でもあった。

▼事実、各商店街、特に物品販売業者の受けた打撃は、予想以上のものであった。その上景気のかげりも加わり努力もむくわれない現状にある。今後の対策についても、暗中模索の状態と言えるのではあるまいか。

▼消費者にとっても、恒久的な満足と魅力があったであろうか。また三原における文化向上に役立つものであったであろうか。

▼近々、福山、尾道に大手デパート進出、改築計画。東広島市には広島大学移転、テクノポリス構想による街づくりへと、近隣都市の動きも活発化してきている。

▼今こそ、行政と相たずさえてこの危機を乗りこえて行かねばならないことは勿論、五／十年サイドで考えるのではなく、二十／三十年サイドで計画していくことが賢明である。

▼最近新聞紙上などで公表された「新広島空港計画」（豊田郡本郷町用倉地区が候補に上っている）この問題に瀬戸のインターチェンジを銘うつ三原市としては、積極的に働きかけをすべきである。あわせてコンベンションシティ（集会都市）三原実現のため、より一層行政当局の努力を期待し、我々市民も一丸となって協力をすべきである。

ペアシティ三原 オープン一周年特集

―記者クラブの方々との座談会―

様々な波紋を投げかけたペアシティ三原も一周年を迎えました。

三原市にとって、また地元商店街にとって、かつてない試練の一年でありました。

本日は、記者クラブの方々にお集いいただき、その眼い目に、この一年が、どのように映ったか忌憚のないご意見を聞かせていただきました。

司会 本日は、駅前再開発「ペアシティ・オープン」の年というテーマで座談会を開かせていただく訳ですが、紙面の都合もあり一時間を予定しておりますのでよろしくお願いします。

私が考えますのに駅前再開発の目的は、目的は三原市民の皆様に、三原市民の買力が他都市へ流出するのに歯止めをかける事。

二つ目は、商圏人口を拡大し、既存の商店街への波及効果を高める事。

三つ目は、商圏人口を拡及効果を高める事。

以上の三点だろうと思います。話を進めやすくする為に、この三点について皆様の御意見を伺いたいのですが、まず第一点の中核都市の機能というお話ではどうでしょうか。

中核都市としての顔づくり

石本 駅前再開発が商業の近代化と、商工業都市づくりのイニシアチブとなって、いよいよ本格的なスタートを切ったのです。

駅前再開発ビルの建設は、三原城跡の西側に隣接する形で、三原市の中心部に位置しています。

ビルの内容は、地下一階、地上六階建で、延べ床面積は、約一万二千平方メートルです。

ビルの内部は、ショッピングゾーン、ファッションゾーン、レジャーゾーンの三ゾーンに分けられ、ショッピングゾーンには、ファッション、ブティック、レストラン、喫茶店、美容院、運動公園等が、ファッションゾーンには、ボウリング、ビリヤード、ゴルフ、ダンス、カラオケ、ビデオ、ゲーム、ディスコ、レジャーゾーンには、ボウリング、ビリヤード、ゴルフ、ダンス、カラオケ、ビデオ、ゲーム、ディスコ

《第7回》市民サイクリング大会

日時　昭和57年4月29日(木)
天皇誕生日・雨天中止
10時～15時30分＝解散
会場　三原市運動公園予定地
締切日　昭和57年4月10日
参加資格　小学校4年生以上
（3年生以下は父兄同伴）
御家族そろって参加して下さい
参加費用　1人200円
（保険料、飲物含む）
申込場所　○三原市子供会連合会
（青年の家）
○三原青年会議所
○三原協賛自転車店
連絡場所　（社）三原青年会議所
事務局
TEL②6155
または④7155

(社)三原青年会議所創立20周年
記念講演ご案内

講師　**小椋佳**（おぐらけい）氏
（「シクラメンのかほり」の作詞作曲者）

演題　『タメ息ナンテ、オツキデナイヨ！』

■日時　5月9日(日) 14時30分～16時
■場所　三原市文化会館大ホール

入場ご希望の方には「無料整理券」をさし上げます。（ハガキ1枚につき1名様）
申し込み方法
往復ハガキの返信用にご自分の住所、氏名、「整理券入用」とお書きになり、4月25日迄に〒723 三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内）
(社)三原青年会議所事務局宛にお申し込み下さい。
※定員になり次第締切らせていただきます。

投稿紹介

福祉の無料化について

近頃、新聞紙上に多く見られる福祉問題については疑問を感じさせられる事もありますが、何故か人前で話せないもどかしさがあります。弱者切捨てと思われるかなと……。

私は日頃より、福祉の名を借りている"甘え"が社会の中にあるのではないかと思っています。所得の高い人、低い人も同じように処遇されていないでしょうか。支払い能力のある人は自分で支払い、無理な人こそ今以上の保護を考えられないでしょうか。税においても累進課税がなされています。（税と同様に考えるには無理があるかもしれませんが）

先般、教科書の無料化についても、マスコミに取り上げられていましたが、私達の頃には、確か教科書を買っていたように思います。それも上級生から譲ってもらえるものは、親や本人が探したように思います。今のように、無料であればなんでも取るような社会でなかった筈です。新しい本にしたことはありませんが、そんな中にも、物に対する節約精神があったようです。家庭においても上の子の"お古"を下の子が使っているのではないでしょうか。それが、社会の中では出来にくいのでしょうか。

市バスにおいても、老人に対する無料化がなされているようですが、この無料パスを所得に応じて販売価格を設定出来ないでしょうか。ばらまき福祉の無料化は後の世代につけが回ってくるのではないでしょうか。

（港町・男性）

行政憲章

私たちの町三原には、すばらしい市民憲章があります。一市民としてこの憲章を尊び、遵守することを心掛けねばなりません。と同時に行政サイドにおいても市民の期待に添うべく、行政憲章をつくられてはどうでしょうか。近ごろマスコミなどで「行政改革」が話題になっております。三原市も本気になって、これに取組まれることを期待します。参考までに市民憲章と私の考える行政憲章を紹介します。

＝市民憲章＝

一、健康な市民になろう。
一、よく働く市民になろう。
一、親切な市民になろう。
一、きまり正しい市民になろう。
一、美しいまちをつくろう。

＝行政憲章＝

一、健康な行政になろう。
一、よく働く行政になろう。
一、親切な行政になろう。
一、きまり正しい行政になろう。
一、美しいまちをつくろう。

（須波町・男性）

一枚の藁書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。特に三原における行政改革について取上げたく、皆様の身近なご意見をお寄せ下さい。

三原市皆実町1331－1
(社)三原青年会議所
広報委員会　行

三原の味で名物です
記念饅頭 ヤッサ饅頭
元ヤッサ饅頭本舗 西東子舗
三原市本町2丁目 ☎4 8383
（ヤッサヤッサ）

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
㈱関西薬品
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲冨士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装
お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱
福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電気工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
（順不同）

この新聞は(社)三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさたっさ

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155㊕

振り返ろう20年の足跡、見つめよう現実、考えよう明日の三原

㈳三原青年会議所は、昭和三十七年に創立し、この度二十周年を迎えるに至りました。

これもひとえに市民の皆様の深いご理解と、温かいご支援ご協力、ならびに先輩諸兄のご努力のたまものと心より厚くお礼申し上げます。

経済大国になった日本も二度にわたるオイルショックに直面し、高度経済成長は終りを告げ、低成長へ移行してまいりました。今や物質的な豊かさよりも、精神的な豊かさが求められており、価値感の転換期を迎えたように思われます。私達は創立以来、「明るい豊かな街三原」実現のため幾多の困難を克服し、経済の多様化、並びに社会情勢の変化に対応しつつ、地域社会に密着した青年会議所活動を行なってまいりました。

昭和四十八年には、三原市の長期総合計画ともいうべき〝瀬戸のインターチェンジ三原〟構想を発表し、また昭和五十一年には、市民の心のふれあいと連帯意識を求めて、四百年の伝統ある「やっさ踊り」を、市民あげての祭り（三原やっさ祭り）として誕生させました。

理事長
真嶋 智

この祭りで得たエネルギーと連帯意識をもって、私達はさらに新しい感覚で、住みよい郷土三原、歴史と未来の調和した夢多き街三原実現のため、努力する所存でございます。

今後共皆様の絶大なるご支援、ご指導を、お願い申し上げます。

㈳三原青年会議所は、一九六二年全国で二二〇番目の青年会議所として誕生致しました。以来二〇年間幾多の先輩の献身的な努力と、地域の皆様の暖かい御理解と、各地青年会議所の友情あふれる御協力により、今年で満二〇才の仲間入りをさせて頂くことが出来ました。これもひとえに皆様方の御協力、そして友情の賜ものと、重ねてお礼を申し上げます。

三原市は、温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、酒どころと、やっさ踊りの町として知られています。また小早川築城以来、四百有余年の古い歴史をもつ域下町として栄えてきました。近年は、駅前再開発により、我が町も大きく変貌しようとしています。

実行委員長
田辺勝久

我々の活動も、この創立二〇周年を契機に一段と自己の修練に取り組み、先輩諸兄が、築かれた輝やかしい伝統を継承し、次なる三十年に向かって力強く前進したいと思います。

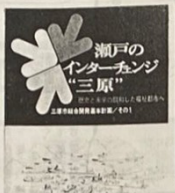
今後とも市民の皆様の、より一層の御指導と御助力を心よりお願いいたします。

▼「真綿色した、シクラメンほど……」の作詞・作曲者の小椋佳氏が、㈳三原青年会議所創立二十周年記念講演のため来三される▼なぜ彼の詩はこんなに美しいのであろうか。口ずさむ度に、新たなる感動がよみがえる。失なったロマンを、メロディで表現されている素晴しさに、感服するばかりである▼ともすれば、日常の生活に追われ、感動に対して、感覚が麻痺しがちではないだろうか。忙しい中にも、人間らしく生きたいと思う▼彼は銀行員であり、そのかたわら音楽活動をされている。このように多忙な生活を送っておられても、彼にとってその活動は生活のリズムであり、ごく日常的なものであると推察される▼彼はシンガーソングライターである以上に、プロデューサーの才能もあるとのこと。日常生活を、やっとの思いで送っている私にとって、彼の多彩な生き方は、うらやましい限りである▼彼のこのような才能に驚くだけでなく、メロディの中に表現されている様な、素直な心と美しきへの感動を少しでも我ものにしたいと思う▼物質的なものよりも、精神的な豊かさが重要視されている今日、美術、音楽などの施設充実も計っていかなければならない。幸いにも五月にオープンする中央公民館には、視聴覚設備の整ったホールが実現する。一市民として、子供を持つ親として、次は是非とも美術館の早期実現を期待し、香り高い文化・教育が創造されるまちにしなければならない。

20年の足跡

1962年（S37）三原青年会議所創立、承認証伝達式
1963年（S38）文芸春秋文化講演会
　防犯運ソフトボール大会
1964年（S39）青少年感想文募集、青少年教育座談会
　不就学児童実態調査
1965年（S40）郵便さん感謝の日の集い
　今東光氏文化講演会
1966年（S41）身心障害児の救済運動（のぞみの家開園）
　関　享道氏教育懇談会
1967年（S42）第1回三原市精神薄弱児大会
　三原市をよりよく、より明るく、より豊かにするための世論調査報告書作成
1968年（S43）三原一東城線の車輌交通量調査
　第1回カレーライス会（市長との懇談会）
1969年（S44）新幹線停車駅設置運動
　教育問題講演会
1970年（S45）「新幹線停車と三原市民」三原JC主催の懇談会ー広島テレビで放映
　教育問題市民討論会、教育アンケート調査
1971年（S46）人と車の流動調査（在来線高架化運動への基礎資料作りの踏切流動調査）
　「三原市将来の街づくり」市民討論会
1972年（S47）在来線高架化の署名運動
　きれいな町三原市をつくる運動
1973年（S48）三原市の将来像発表「瀬戸のインターチェンジ三原」ー歴史と未来の調和した福祉都市へー。「明日の三原を語るタベ」市民討論会。
　運動公園建設促進運動
1974年（S49）三原を考える青年の会の創立
　三原市運動公園建設促進連盟の結成
1975年（S50）三原・今治友好祭。オリンピックデー
　第1回三原JCと日教組との懇談会
1976年（S51）第1回三原やっさ祭り。第1回市民サイクリング大会。広報紙"やっさもっさ"発行
　三原JC社団法人格取得。史跡めぐり
1977年（S52）三原バイパス建設促進署名運動。史跡めぐり案内板設置。市民アンケート実施
1978年（S53）市民討論会「三原の顔発見と創造へ」ー みつめてみませんか、私達の町をー
　教育講演会「現代の親と子のあり方」
1979年（S54）在来線高架事業に対する意見書提出
　お祭りカレンダー発行
1980年（S55）市民総合意識調査「今日を考え明日に生きる」。児童写生大会
1981年（S56）市民の集い「市長と語ろう、わが街三原」
　町内会長との懇談会
1982年（S57）行政改革アンケート実施
　三原市美術館建設連盟設立準備会

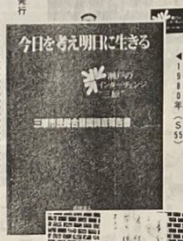
三原青年会議所20年のあゆみ



▲1967年（S42）「世論調査報告書」発行
◀1973年（S48）「瀬戸のインターチェンジ三原」発行

三原の顔――発見と創造へ

▶1978年（S53）「三原の顔 発見と創造へ」発行



◀1980年（S55）「市民総合意識調査報告書」発行

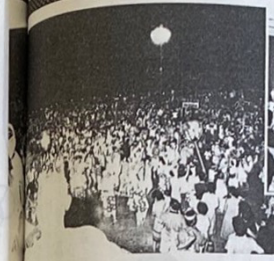
▶1966年（S41）身心障害児の救済運動

▲1969年（S44）新幹線停車駅設置運動

1973年（S48）三原市の将来像
"瀬戸のインターチェンジ
ー歴史と未来の調和した福祉都市へー

▶1971年（S46）人と車の流動調査

▲1973年（S48）運動公園建設促進運動



1976年（S51）第1回 三原やっさ祭り

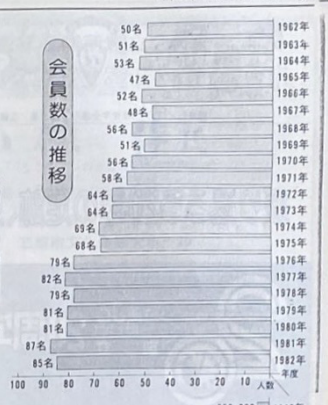
▲1976年（S51）第1回市民サイクリング大会

▲1978年（S53）少年ソフト、少女キックベースボール大会

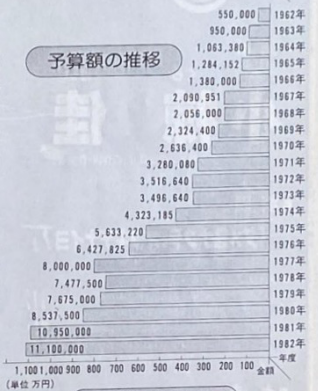
▶1977年（S52）三原バイパス建設促進署名運動

▶1981年（S56）市民の集い
◀1978年（S53）市民討論会

会員数の推移



予算額の推移



歴代理事長

1962年（S37）	初代	理事長	浜中秀彦	
1963年（S38）	第2代	理事長	浜中秀彦	
1964年（S39）	第3代	理事長	三好康之	
1965年（S40）	第4代	理事長	村上喜彦	
1966年（S41）	第5代	理事長	浜中重彦	
1967年（S42）	第6代	理事長	遠藤修司	
1968年（S43）	第7代	理事長	徳永茂夫	
1969年（S44）	第8代	理事長	勝村恒博	
1970年（S45）	第9代	理事長	村上正雄	
1971年（S46）	第10代	理事長	上田直美	
1972年（S47）	第11代	理事長	大藤直也	
1973年（S48）	第12代	理事長	金谷泰	
1974年（S49）	第13代	理事長	豊田信男	
1975年（S50）	第14代	理事長	中間隆	
1976年（S51）	第15代	理事長	永井武	
1977年（S52）	第16代	理事長	平田修己	
1978年（S53）	第17代	理事長	勝村善博	
1979年（S54）	第18代	理事長	徳永修三	
1980年（S55）	第19代	理事長	上田隆治	
1981年（S56）	第20代	理事長	下門孝史	
1982年（S57）	第21代	理事長	真鳴智	

'82 三原やっさ祭り 日程決まる

〈第7回〉 8月6日(金) 7日(土) 8日(日)

二十周年を迎える三原JCに期待するもの。

二十周年によせて

宮浦町・田邊圭二

三原青年会議所発足二十周年を迎えられるにあたり心よりお喜び申し上げます。

地域社会の発展と文化の向上を願って、「瀬戸のインターチェンジ三原」をはじめ三原市の産業、経済、教育の各方面に多くの方向づけをされた行動力は、私達住民に信頼と深い尊敬の念を与えています。

だれしも住みよい環境と、文化的な生活を望むわけですが、よい環境とか文化は、望むべくして満たされるものではなく、日常生活の中から育てはぐくむものでありましょう。私は、青年会議所との出会い以来、メンバーの方々に対しまして、会議所にこだわることなく、住民のひとりとして、先ず展と、ご活躍を望み、二十周年のお喜びにいたします。

かな町内の方々の生活を通して、地に定着した活動を期待し、機会ある度、申し述べてまいりました。

このような発想にビジョンとか将来展望を加味され着実に実績を築かれ、ここに二十周年の節目をえられ慶賀にたえません。

ご承知のとおり私達の三原市は多くの大型プロジェクトに取り組み、それぞれ進行しています。一方、極めて身近かな情報公開とか、空かん公害などの取り組みはいささか遅れ、住民の理解と協力が得られていません。行政協力を自らの責任と理解され、地域住民のコンセンサスを得るべく努力されている三原青年会議所の発なる若者が、多角的に交わした論議は、必ず三原の未

地域活動活性化への援助を

糸崎町・余頃正志

「瀬戸のインターチェンジ三原」このキャッチフレーズは、創立十周年のとき会員の総智を結集して三原の顔として描き出したものですが、今ではどうでしょう。この言葉はどこでも聞けるようになったし、使用されるようになり、一言で三原を表現する言葉になりました。まして、昨今のニュースの伝えるように、本郷町に新広島空港が実現しますと、十年前やっと新幹線停車をみたころ、三原の未来を小冊子にまとめた夢の一部がここに実現ということになります。もちろん何が出来るにしても青年会議所運動だけで出来るものはありませんが、職業の異なる若者が、多角的に交わした論議は、必ず三原の未来へと繋がって行くことが頼もしくてなりません。これも、やっさ祭りや、ソフトボール、キックベースボールなどの日ごろの実践活動の上に築かれた一つの成果にほかなりません。

理想をかかげ、それを実現しようとすることは、青年会議所運動だけのものではありませんが、今後は、狭い地域やグループで、地道な活動を続け成果を上げている団体を援助する意味で、「いきいき活動推進賞」などをもうけ、その活動や手法を公開し、地域活動活性化へのプログラムを展開していただきたいと思います。これこそ青年会議所運動がめざす、明るい豊かな街づくりへと繋がるのではないでしょうか。

第7回 市民サイクリング大会

日時　昭和57年4月29日(木)
天皇誕生日・雨天中止
10時～15時30分＝解散

連絡場所　(社)三原青年会議所事務局
TEL(2)6155
または(2)7155

○無料自転車点検を受けて下さい!!
日時：昭和57年4月15日～4月25日　協賛自転車店にて
○参加して有意義な時間をすごそう!!
ゲーム：関所破り・城づくり・大声・片足立・腕立伏せ・大縄とび・自転車運乗りレースなど

後援　三原市レクリエーション(協)

三原市に愛の献血を!!

創立20周年記念事業

(社)三原青年会議所は、創立二十周年を迎える記念事業の一つとして、去る三月十二日、四月九日福祉会館において、愛の献血を行いました。広島県の献血率は全国でも下位にランクされている現状であります。私達も従来より献血友の会を組織し、活動しておりますが、今度、特に創立二十周年を記念し、献血に対して正しい認識をもつ為に、と願って、十周年、十五周年記念事業に引き続き、三原市に14,000ccを贈呈いたします。

今後共、市民の皆様の理解と認識を深めていただく為に、努力してまいりますので、ご協力をたまわります様、よろしくお願いいたします。

三原の味覚の名物です
社団法人 ヤッサ饅頭

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

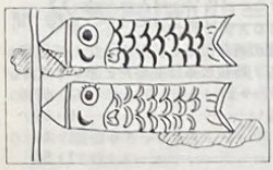
服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲冨士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
富士金属工業㈱
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キョーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電気工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設

(順不同)

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。



いっさもって

■発行／（社）三原青年会議所　■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内）TEL（08486）②6155㈹

三原JC 創立 20周年記念大会

「振り返ろう二十年の足跡、見つめよう現実、考えよう明日の三原」をスローガンとして、去る五月九日㈳三原青年会議所創立二十周年記念大会が盛大におこなわれました。

記念式典は午後一時より三原市文化会館において、土居三原市長を始め、多数のご来賓のご出席をいただきました。また諸先輩、日本JC、地区役員、県内JCメンバーの方々など約八百名の参加をいただき、会場は熱気にあふれんばかりでありました。

式典では厳粛なうちにも、この二十周年を契機として、これまでの歩みを見つめ直し、次なる新らしい時代に向かって、青年会議所運動を展開していく、力強い決意がみなぎっていました。

引続き、記念講演は、多数の市民参加をいただき、会場は超満員になりました。

「タメ息ナンテ、オツキデナイヨ！」の演題のもと、小椋佳氏の語りと歌は、聴く人の心を打つとともに、一種の安らぎを与えてくれました。

懇親会は、場所を幸陽会館に移し、三原JC二十年の歩みの中で、ともに苦労や楽しみを分ちあった仲間が、一献をかたむけました。

そしてこの二十周年が、一つの節目として、明日の三原を展望した「明るい豊かな社会づくり」を築きあげるよう、三原青年会議所メンバーは、ともに誓いあいました。

今後とも、皆様の絶大なるご支援、ご指導をお願いいたします。

記念式典で式辞を述べる　真嶋理事長

▲和気あいあいの懇親会風景

小椋　佳氏、青春を歌う▼

記念事業

この献血、役立てて下さい

第7回 市民サイクリング大会

四月二十九日、第7回市民サイクリング大会は、"独創性豊かな人間"をテーマに健全な精神を養い、体位の向上を図ると共に、団体行動による青少年との対話とリーダー育成を目的として行なわれました。

会場（三原市運動公園予定地）では、昼食の後、チームに分かれ、いろいろなゲームを楽しみ、参加者約五〇〇名全員無事完走して終了しました。

御後援いただきました諸団体の方々に厚くお礼申し上げます。

みたかきいたか

五月の声を聞けば、風もさわやかに、野も山も生気にあふれ、自然もひときわ鮮かに彩りをそえる。▼この好季節を迎え、当市に於いても多種多様な催し物が行われ、市民も喜んで参加している。マスコミも処々方々で、花々の開花を伝え、花のもと、自然とふれあいをかねて、客足を誘っている。▼三原市の市花は「さつき」であり、市民熟知のところである……が。さて果して、三原市のどこに「さつき」が咲きほこっているだろうか。城跡公園や三原港付近など、ごく一部の地域に限られている。▼市街メインにも、縁らしきものはあまりなく、ましてやこの花の季節でありながら、「さつき」の影も、あまり目に止まらない。▼行政サイドにおいては、記念植樹に力を入れている節もあるが、まだまだその手法、数量、PRなど再検討の予地がある。また市民サイドにおいても、「さつき」が市花であることを再認識し、何ができるのか考え、三原市をさつきの花で一ぱいにすべく協力していくべきである。▼「瀬戸のインターチェンジ」を銘うつ三原市は、旅客の行き交いも活発である。この旅人の目を慰め、かつ市花が「さつき」であることも知ってもらえば、宣伝にもなるし、一石二鳥ではないか。将来は福山のバラ祭りに負けないものにできたらと、夢見る今日である。▼近くは桜山にも、遠くには筆影山にも、全山燃えるばかりに、春の絵模様を繰り拡げたい。庭や鉢で楽しむさつきを、街に通りに、そして山々に一ぱいにできたら。つつじに始まり、きりしま、さつきと長いシーズン花を楽しめるように……

問 ❾ 行政の窓口のあり方について、三原の場合を中心にして、あなたの考えは次の中のどれですか。3つだけお答え下さい。（合計300%）
○窓口の対応が一般的にみて不親切である――48・01%
○窓口を一本化して、詳しい種々の相談にのってほしい――38・27
○窓口の設備をもっと良くして、何でも話しやすいようにしてほしい――45・13
○腰をかける場所もなく、腰をかけて下さいとも言わないような状態を改めるべきである――14・80
○受付の窓口は、特に親切に何人にもわかるように案内人に徹するべきである――53・07
○陳情や要請事項について、市民の声をもっと積極的にあく窓口の開放化を計るべきである――53・43
○無回答――47・29

問 ❿ 行政に対する過大な要求も市民の側から数々出ていると思いますが、あなたの考えは次のうちどれですか。
○行政側は、可能なこと、不可能なことを明確にすべきだ――75・81
○概ね、市民の声を反映した適正な要求である――10・47
○要求内容が、勝手気ままである――10・47
○無回答――3・25

問 ⓫ あなたは補助金行政についてどう思いますか。
○現状のままでよい――11・55%
○もっと増やすべきだ――23・47
○もっとカットするなり、少なくするべきだ――25・99
○わからない――36・82
○無回答――2・17

問 ⓬ 民間委託を増やすべきだ、という意見がありますが、あなたはどう思いますか。
○民間委託を増やすべきだ――47・65%
○現状のままでよい――19・86
○減した方がよい――2・53
○わからない――27・08
○無回答――2・89

問 ⓭ 行政推進にあたって市民の声を聞くために、各種の委員会や審議会が設置されていますが、あなたはこれらがあることを知っていますか。
○知っている――19・49%
○少し知っている――35・74
○知らない――43・32
○無回答――1・44

問 ⓮ あなたはこれらの委員の選び方や活動内容を知っていますか。
○知っている――4・69%
○少し知っている――21・66
○知らない――72・56
○無回答――1・08

問 ⓯ あなたはこれらの委員会や審議会の委員となったことがありますか。
○なったことがある――3・97%
○現在やっている――1・44
○やったことがない――90・61
○無回答――3・97

次に委員の経験のある方のみお答え下さい。それらの委員会の活動内容にあてはまるものを1つ選んで下さい。（複数回答のため比率の合計は100%を超える）
○余り活発でなかった――6・67%
○ほとんど開会されなかった――0・00
○事務局の原案を拝聴するだけである――26・67
○委員の選出のしかたが問題である――20・00
○委員会等の審議内容は、一般市民にはほとんど知らされていない――46・67
○委員会や審議会等は市当局の御用機関にすぎない――26・67
○活動は活発であった――33・33
○よく開会された――20・00
○現状のままでよいと思う――20・00

「三原市における行政改革アンケート」調査概要

《調査結果》

問 ❶ あなたは国の行政改革と同じように、三原市においても、行政改革は必要だと思いますか。
○必要である――82・67%
○どちらとも言えない――6・86
○必要でない――1・44
○わからない――7・58
○無回答――1・44

問 ❷ それは具体的にどのようなものと思っておられますか。あてはまるものを3つ選んで下さい。（合計300%）
○議員の数を減らすこと――27・80%
○公務員の数を減らすこと――59・93
○行政機構を簡略化すること――27・08
○一般市民の行政への参加を促進し、拡充すること――11・19
○行政の窓口を開放し、合理化すること――15・16
○公共事業を合理化すること――7・58
○官民格差の是正――12・64
○公債発行減額と給費節減――7・58
○財政資金の効果的活用――14・08
○公務員給与の抑制――35・02
○補助金、負担金の適正化――9・75
○特殊法人や公社の合理化――3・25
○行政指導の充実、強化――6・14
○税負担の公平化――28・16
○公営事業の民間委託――11・19
○無回答――23・47

問 ❸ 三原市における市会議員は36名ですが、その数は適正だと思いますか。
○適正である――24・19%
○多すぎる――54・87
○少なすぎる――0・00
○わからない――19・86
○無回答――1・08

問 ❹ 三原市における市会議員は何名ぐらいが適正だと思いますか。
○5名以下――0・00%
○6～10名――0・36
○11～15名――0・36
○16～20名――6・86
○21～25名――10・11
○26～30名――35・02
○31～35名――35・02
○36～40名――6・86
○40名以上――0・00
○無回答――25・63

問 ❺ 同様に三原市における公務員（職員数）の数は何名ぐらいが適正だと思いますか。
○500名以下――0・00%
○501～600名――4・33
○601～700名――6・86
○701～800名――20・94
○801～900名――13・36
○901～1000名――20・22
○1001～1100名――2・89
○1100名以上――27・07

問 ❻ 公務員（職員）の数は何名ぐらいが適正だと思いますか。
○500名以下――4・33%
○501～600名――4・33
○601～700名――6・86
○701～800名――20・94
○801～900名――13・36
○901～1000名――20・22
○1001～1100名――2・89
○無回答――27・07

問 ❼ 私たちは税金（住民税）を支払って行政サービスを受けています。赤字財政のいま、納税（住民の負担）と、行政サービスのバランスが改めて問われ検討されていますが、三原市における現在の行政サービス水準を十分だと思いますか。
○不十分でもっと高める必要がある――30・69%
○十分でこれ以上高める必要はない――7・94
○全体の水準は良いが、もっと重点をしぼるべきだ――39・71
○高すぎるので、思いきって水準を低くするべきだ――6・50
○わからない――12・64
○無回答――2・53

問 ❽ 各種の税負担の公平化について、三原市の実態を念頭において、次の諸項目にあてはまるものをすべてあげて下さい。（複数回答のため比率の合計は100%を超える）
○税金は一般に他の都市に比べて高すぎる――43・32%
○税負担は公平になされていると思う――15・16
○税負担はアンバランスである。不公平ともなっている――53・43
○固定資産税が高すぎる――51・26
○住民税が高すぎる――58・12
○税金についての相談窓口が不親切切である――29・24
○わからない――16・61
○無回答――2・17

Ⅰ 調査のねらい

三原市民を対象に、三原市政に関する意識調査を行なった。本年二月に実施されたこの調査の結果を踏まえ、今後三原市の行政のあり方、どの程度に必要なものかの一般的なニーズを確かめるとともに、行政改革に対する市民の側からの要望などについて、どのような課題や方向性を私達に示唆しているか。

三原市民にとっては、この度、三原市民を対象に行政改革に関する意識調査を行なったことは、どれ位の意味があるのか、どれ位の効果があるのかの方向をきちんと押さえておくべきであり、この調査は、行政改革に対する市民の理解と協力を求めるための、一つの重要な手段であるとの認識に立って、この調査事業を行ったのである。

Ⅱ 調査方法と対象者の概要

調査対象者の選出は、昭和五十六年十二月末現在に於ける三原市の「選挙人名簿」を母集団として、無作為等間隔抽出法によって、五百人の対象者の標本抽出を行なった。この五百人の対象者に対し、別掲の如き六項目にわたる質問調査票、調査協力依頼状、返信用封筒等を一括して入、郵送回答法を採用して実施した。この調査期間は、昭和五十七年一月二十五日から二月十五日までの二十日間とした。この結果、八三%の人が必要と答え、男子は、実に九二%もの人が強く望んでいる。年令層が特に若年層よりも高年層に、職業別では、女子や年令層に多く見出されることは留意すべきである。

■市会議員数は三〇名くらい

現在の三六名は多すぎる（五五%）であり、男子は四八%の内六二%、女子は四八%の内は五十、六十才代の人々が十才代が六四%、六十才代が五四%、及び八〇%と、少なくすべきだと思っている人は、三一%をしめ、性・年令別で示されているからである。在住年数は、「市民の具体的な行政改革として、まず公務員の数を減らせ（六〇%）、人員の給与を抑制せよ（三五%）」を筆頭にし、「税負担の公平化（二八%）」、市会議員を減らせ（二八%）、となり、健康面の制減の為の面よりも住宅的に優位している。特に性、年令や若年令層に多く見出されることは留意すべきである。

■公務員への風当り強し（二八%）

■公務員は多すぎる（七九%）

少なすぎると思う人は皆無であり、男子は八二%、女子は一八%もいる。

ことにも注目すべきである。特に若い二十代では一四%をしめている。

■市会議員は多すぎる（五九%）

ことにも注目すべきである。

■行政サービスの重点をしぼれ（四〇%）

行政サービスを、もっと高めるべしという市民感情の表出無であった。在住年数は、「市民の声を聞くために、行政改革に対する市民の意識調査を行なったことは、意義があるとの答えが、八三%の人が必要と答え、男子は、実に九二%もの人が強く望んでいる。年令層が特に若年層よりも高年層に、職業別では、女子や年令層に多く見出されることは留意すべきである。男子は八二%であり、男子は八二%の人が高いとみている。在住年数別では、五年～十年の層が一番高いと考えており、五年未満の在住者の人々が高いとみている。在住年数別では、五年～十年の層が一番高いと考えており、五年未満の在住者の人々が高いとみている。特に、女子の年令層が高年層に、職業別では、主婦層が高いとみている。

■行政の窓口もっと親切に（四八%）

行政は、もっとわかり易く、参加・協力しやすくすべきである。特に、受付の窓口は、親切にして、何人にもわかるように案内人に徹すべきだが五三%、市民三%があり、もっと市民への相談、案内、理解、協力、参加体制の整備を積極的に考慮すべきである。

■補助金行政は、もっとばりわからない（三七%）

補助金をもっと増やせ（二七%）、もっと減らせ（六%）、七%もあって、具体的内容は、「わからない」、「どちらともいえない」、「実態を、大半の一般市民は、知らないことを、この調査で知った」、「市民の声を聞く為の、行政改革の為の、市民の意識調査を行なったことは、意義があるとの答えが、八三%の人が必要と答え、男子は、実に九二%もの人が強く望んでいる。年令層が特に若年層よりも高年層に、職業別では、女子や年令層に多く見出されることは留意すべきである。男子は八二%であり、男子は八二%の人が高いとみている。在住年数別では、五年～十年の層が一番高いと考えており、五年未満の在住者の人々が高いとみている。特に、女子の年令層が高年層に、職業別では、主婦層が高いとみている。

■行政は、民間委託を増やすべし（四八%）

行政を合理化し、効率化する一つの方法として、現在では、民間委託を押し進めて、増やしていくべきである。

■もっと情報公開と市民参加を

行政推進のために設けられた各種の委員会や審議会に、現在住中の者（二九%）、現在住中の者（二九%）、現在住中の者（二九%）

市民の声

「三原市における行政改革」についてのアンケート調査を実施した際、アンケートの最後に「その他のご意見などございましたらお聞かせ下さい」という欄を設けましたが、そこでお寄せいただきました市民の皆様のご意見を紹介いたします。

なお、回答者二百七十七名中、五十四名の方々にご意見をお寄せいただいておりますが、紙面の都合上、ご意見の内容が重複しておりますものは省かしていただき、全部をご紹介できないことをお許し願います。

●「行政改革」へ一言

●公務員の減員は、失業者を出し、不景気を増長するので、それよりも、職員の質の向上を計る方が、市民の為になると思います。

●市職員の給与水準を、市広報で知らせて下さい。市職員と、例えば銀行員との働く態度を比較すれば、どれほど仕事の能率が違うか解るはずです。

●市役所内にあれだけ多くの職員が必要なのでしょうか。職員が不親切なので、市役所に入るのが、こわい様な気がします。今は、コンピューター時代でもあり、もう少しどうにか出来ないものかとつくづく思います。

●市民への広報活動として、「広報みはら」が配布されているが、もっと詳しい市の行財政等の内容を、年二回ほど記載してほしい。

●委員会や審議会の委員選出が不適当と思う。一部の人に、自由にあしらわれている感じがする。

●①市の行政サービスは、以前に比べて、低下しているので、サービスの向上を図ること。②職員の給与を抑制するとともに、市会議員の報酬の引下げ、とりわけ、議員に対するボーナスの支給を廃止すること。③三原バイパスはいつ開通できるのか。車の混まない状態を、一日も早く実現してほしい。

●①大工場の固定資産税等は、優遇されているのだから、工場縮少等で使用していない土地は、市の為に提供すべきだと思います。②市の職員は、時間ぎりぎりまで仕事をしてもらいたい。お茶を飲む時間はあっても、仕事がおろそかである。普通のサラリーマンなら、上役から注意されるはずだが、上役が右にならえでは、仕方がないかも？

●保育所について言わせてもらえば、保育所の保母や、施設を増やせば良いというものではない。祖母と同居していて、子供の面倒を見てもらえるのに、母親が働いているからといって、保育所に子供を預ける人が多いのは疑問である。親が病気になって、今すぐにでも入れたい人が入れない。又、仕事をやめても、保育所に入れっぱなしの人がいる。

●市長は公約を守り、早くバイパスを完成してほしい。市職員の勤務時間は、十七時で終りであるが、行政サービス機関として、残業なしで三十分延長し、市民の便宜に答えてほしい。

●公務員は、根本的に、奉仕の精神に欠けている。

●税負担の不公平は、特に大企業優遇に問題がある。

●三原市に限らず、公務員給与の算定基準に、大企業だけを対象にするのはおかしい。やはり中小企業も対象にすべきだ。ストライキ禁止を承知で公務員になっているのだから、違法ストを行った時は、市は、解職を含む、きびしい態度で臨んでほしい。

●行政（市政）相談室の設置について知りたい。

●行政改革を強力に推進されたし、行政側より、市民の方の意識が進んでいることを、認識されたし。

●市役所という所は、我々から見れば、二歩も、三歩も離れた存在であります。市役所と我々の親しみは全くありません。これは、市の職員の問題と、市政に対する不信ではないでしょうか。身近な行政、市政の開放を、必ずやってほしいと思います。又、我々もその為には、勉強しなくてはならないと思います。

●民間企業の様に、最少限度の人員で、最大の効果があがる様に、行政は努力をしてほしい。

●市役所の窓口にも、一人、親切でいねいに教えて下さる方がいます。頭が下がります。人数だけおれば良いというものではなく、この様な方をもっと窓口においてほしい。

●市会議員は町別（地域）をベースに、人口による比例代表制とするべきである。

●①駅前再開発事業は、ビルに入居した業者も、既存業者も共喰いの状態で、所期の目的を達成していないように思える。いつ逃も人口が八万五千では、三原の前途もはかばかしくない。何とか魅力ある街づくりができないものか。三原へ住居する者が多くなるような材料はないものか、たえず心がけている者の一人である。②駅前再開発よりも、バイパスを優先すべきだった。時間が経てば経つ程、地価は上り、実現は難かしくなる。

●「アンケート」へ一言

●慎重に検討して形だけの調査に終ることなく、素晴しい成果を願います。

●複雑な行政機構を改革する判断を求めるのに、資料の提示がなく、感覚的な回答しか期待できない。それではナンセンスで、時流を意識した思いつき程度のアンケートは意味がない。

●愛市の誠意からこの様なアンケートに感謝します。回答結果を全市民に公表されることを望みます。

●回答例をもっと細分化すべきである。調査に対して、敬意と感謝を表します。

●質問の内容を、もっと具体的にしてほしい。これでは、何かを対象にしているのかわからない。

●行政の改革と市の発展を心から祈ってやみません。この発想に敬意を表したいと思います。

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三二ノ二
㈳三原青年会議所内
三原商工会議所内
広報委員会　行

昭和57年度
少年ソフトボール
少女フットキックベースボール　大会

■日時　7月11日㊐
■主催　三原自然運動公園建設促進連盟
■お問い合せは　㈳三原青年会議所 Tel②6155

"行政改革"講演会ご案内

■講　師　東洋大学 坂田期雄教授
■日　時　6月15日㊋19時～21時
■場　所　三原市市民福祉会館

三原の味で名物です
献上銘菓 ヤッサ饅頭
㈱ヤッサ総本舗　西菓子舗
三原市本町2丁目　℡4 8383
（ヤッサ）

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲冨士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電気工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155代

飛べ！ジェットの翼

広島新空港を用倉地区へ!!

三原JC

空港問題特別委員会設置される

現空港の沖出しか、新空港の建設か、注目されている広島新空港問題について、㈳三原青年会議所は、空港問題特別委員会を設置して、用倉（本郷）案に対し、強力な支持運動を展開していくことにしました。

広島空港整備の在り方について、同空港基本調査報告が提示した三案を巡る〝綱引き〟が熱を帯びてきた。地域の利害を優先させた三案三様の主張がなされているが、幅広い県民の声を吸収した全県域的な判断をする必要がある。少し遅れ気味だった用倉地区の支持態勢が、やっと整ってきた感じである。

備後工業整備特別地域商工会議所会頭会議・三原広域市町村圏振興協議会などの誘致運動に対し、地元本郷町商工会が中心となって「備後、大和、河内地区商工会空港対策促進協議会」が結成され、積極的な協力態勢がとられた。

今や空港の持つ役割や機能は、地域の将来を決める大きな要因の一つである。県民だれもが地域経済が沈下、とりわけ備後地方は特定不況地域に指定されているように経済の地盤沈下をきたしている。これからの産業振興には、電子関連精密機械など最先端技術産業の導入が必要不可欠である。これらの産業誘致には、当然高速道路や港湾整備とともに、空港の整備が大きなポイントとされてくる。

今出されている三案の中で用倉地区への誘致理由としては、①開発、社会資本投下の遅れている県中央部、とりわけ本圏域の経済的、福祉の向上に寄与する。④長期的な航空需要、国際化の進展に対応できるなど将来性に富んでいる。ということである。

さて、われわれ㈳三原青年会議所も、青年経済人として、また三原市民として広く地域の発展、地域経済の活性化を考える上からも、用倉地区に空港の必要性を認め、この度、空港問題特別委員会を発足させた。早速六月二日に、備後地区JC（尾道・福山・府中・因島・三原）の理事長会議を開いた。

三原商工会議所の原専務理事に案内していただき、用倉地区を現地視察した後、商工会議所三階大ホールにおいて、三原商工会議所会頭佐藤光男氏を講師として研修会を開催した。

会議は、全県域的視野のもとに熱心な討議が行なわれ、広島新空港は三案の中で、用倉地区が最適であると結論を出し、支持することで意見が一致した。さらに、広島JC、呉JCと新空港問題についての会合をもち、意見調整並びに用倉案の優位性を説こうという積極的な意見も出された。

近日中に真嶋理事長を中心として利害関係のあるJCとの話し合いが行なわれる予定である。

最後に、今盛上がってきている用倉への空港設置の気運を、行政だけでなく民間諸団体は勿論のこと、市民多数の良識あるパワーを結集することによってぜひ実現させる必要がある。空港設置決定まで残された期間はわずかであり、将来の三原をはじめ近隣地域開発を展望する中で、われわれ青年会議所メンバーは、今頭佐藤光男氏を講師として研修会を開催した。この空港問題に真剣に取組むと同時に、力の一端になりたいと考えている。

▲備後地区JC理事長会議

▲用倉地区を現地視察

新空港問題を考える

最近、新空港問題が当市においても大変大きな話題になっています。私も一市民として大変関心を持つ一人ですが、この問題も、一般的に、三原市民の意識の中では余り重要な問題として考えられていないような気がいたします。

空港が、用倉山に出来るか出来ないかは、三原市はもちろんのこと、尾道市・因島市をはじめ、近隣市町村や地元本郷町・河内町にも大きな影響をもたらすことでしょう。勿論、公害問題も決して忘れてはいけない問題です。これも、十二分に関係官庁と話し合い、解決してゆかねばなりません。

メリット・デメリットはいろいろあると思います。それを地元の人と共に考え、解決してこそ用倉山周辺の地域発展があるのではないでしょうか。空港建設も、現在、皆さんご存知の通り三つの案が検討されています。すでに関係機関では検討の域から決定へと動いているかも知れませんが、足非とも用倉地区に決定してほしいと思います。その大きな理由は、

一、建設費が安いという事

国民の血税を使い、事業を行う時、その重さを考えるならば二倍も五倍も費用がかかる所へ建設するのは考えるべきです。

二、県域的利便性

現在県東部の人が余り広島空港を利用しないのは、現在の広島空港が県東部の人々にとって利便性に欠けるからです。これが用倉山に出来れば、利用率も当然違って来ます。県東部の人々にとっても、大変便利が良くなり、東京・東北・北海道、更に海外へ行く時必ず利用する事になるでしょう。

三、県東部・山間部の地域開発に大きく寄与してくる

現在、山間部の人口は増加もなく、開発も中国縦貫道と山陽自動車道ができるだけで、山間部の良さは未開発のままです。又瀬戸内海の観光地への足がかり・本四架橋の連絡・山陽路沿岸の商工業の発展へと、多くのメリットが見込まれる事など、皆さんに十分ご理解いただけると思います。

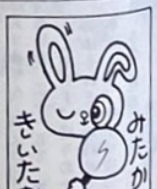
私のみならず良識ある人なら、当然用倉地区が最も新空港にふさわしいと、判断されるはずです。

ただ残念な事は、この空港建設問題に対し、余りにも地元の人々の関心が薄いという事です。新空港建設が周辺地域に与える影響を十二分に考え、関心を持ち、この問題を我々住民にとって、切実な問題として考えねばならないと思います。ここで住民の皆さんが何らかの主張をなすべきでしょう!!

賛成にしろ、反対にしろ、それを主張し、自分と対立する意見の持ち主と議論出来るだけの知識を持ちたいものです。

最後に、先日三原商工会議所が、「商工みはら」で特集号を発行されました。皆さんも、空港建設の是非に大いに関心をもち意見をたたかわせていただきたいと思います。そして、私同様、賛成の意見の方（条件付きでも結構です）が、大多数を占めるなら、直ちに関係機関へ強く働きかけ、最終決定に何らかの影響を与えるべく、尽力しようではないでしょうか。

（能宗理盛）



先月号で紹介した「行革アンケート」の集計結果は、高い関心と反響を得た▼アンケートの目的は、批判することでなく「改善しよう」とするものであることを強調したい▼故ケネディ大統領就任演説での名言の一節「諸君の国が、諸君のために何をなし得るかを問い給うな――諸君が諸君の国のために、何をなし得るかを問い給え」というのがある▼この名言の一節を三原市のために、置換えて考えてみよう。「三原市民が三原市のために、出来得ることは何だろうか」と▼同時に行政も従来の慣習にとらわれず、行政としては、今、何をすべきかを問いかけ、発想の転換をすべきであろう。行政のために市民があるのではなく、市民のために行政があることを再認識されたい▼模索しながらも、官民一体となって力を合せ、自覚の上にたって、少しづつでも努力すれば、より一層「明るい豊かな社会、三原市」の実現も可能ではないだろうか▼国をはじめ、地方財政の危機的状況を考えると、国政の現状が、行政改革の真っただ中に到ったこの機とともに、私達の街でも、一日も早く行革のための諸行為を、すぐにでも実行に移さなくてはならない▼今日がだめなら明日がある、明日がだめなら明後日があるではなく、今日が無ければ明日は無し▼民間はオイルショック後素早く合理化に着手した。行政も遅まきながら、合理化し、効率よい体質になるべきである。市民は市に、市は市民にと、ツケの回し合いはご免こおむりたい。

三原市における行政改革を斬る

本紙五月号にて、三原市における行政改革アンケートの集計概要を発表しましたが、予想以上に市民は行革への関心が高く、その推進を望んでいることがわかりました。そこで、今後の方向性を探るため、三原JC広報委員会メンバーは、座談会形式にまとめました。

行革問題 いかに推進すべきか

――公務員への風当りがあわめて強いという実態がうきぼりにされ、市民からの投書も多かった。

A　民間らみの弱者中、ひしさがないと市が思いているのだと思う。

B　何名が適正かという事はむつかしい設問だが、なぜ、公務員を削減しないのかなと思う。

C　給与の面でも極端なことはないと思う。そうなれば公務員という職業は魅力がなくなると思う。

D　駅前の再開発されたが、入店者、周辺商店街ともも苦戦している。そこで商圏の拡大、人口増を計ることが必要で、工業誘致、大の設置、幹線道路、観光道路の整備など、議員が結束し対処し、選挙の際、上のため努力してほしい。

E　民間とは人事交流や、民間の研修講師として協力をしてほしい。

――**市公務員の定数について問題があるか。それ以前に、政府とあわせつけることには、民間の資産（人的資源も含む）を減らせということが、こ

A　歳出削減のために、議員の定数、もしくは給与を減らせばいいと思う。

B　議会活動にはそれなりの費用がかかるが、議員の定数を減らせば、議員活動のものが市民の間に理解されていないかあるいは評価されていないということになるのではないか。

C　逆に言えば、住民サービスの補助金見直し委員会の設置を提案したいと思う。

D　議会活動は、住民サービスの補助金見直し委員会の設置を提案したいと思う。

――**行政改革の必要性について**

A　行政改革の必要性については、特に若ロサービスに関心があるべき役所が、役所のために市民があるということになってはならない。職員の教育を民間並に活発にしてほしい。

B　行政機構の効率化も計らなければならない。一番重要なのは、設得力ある説明が必要と思とする。

C　市行政の民間委託について、

――**市公務員の給与が高すぎる**

A　行政改革に関して、今の自治権の限界が狂っている。

B　公務員への給与が高すぎるのは当たりません。作業員は当たりません。作業員によってそれぞれの守備範囲で、きちんと処理できる問題と、表面の数字で責任の所在が明確で責任制度の確立が必要。

C　ノンキャリアの人事交流、つまりながるのではないだろうか。

D　行政サービスと民員但は正比例の関係にあるが、サービスが高いほど良い行政だとは思わない。

E　民間委託をもっと増やせばいいのではないか。

――**民間委託をもっと増やせという意見が、多かったが、**

A　ズバリ民間のコストが、サービスが良くてコストが安い民間委託の場合である。

B　民間委託の場合は、一社独占になるなれば、そうとの再検討をしたところ、実の再検討をしたところ、実なりてできた、その結果、十二件三千六百万円の補助金を廃止することができた。

C　三原青年会議所が行なった「三原市における行政改革アンケート」集計概要の説明。

――**行政改革の必要性については**

B　議員定数については、住年数が短かい人程、多すぎると考えている。これは議員との結びつきが薄いと考えるからである。報酬については、仕事とのバランスを考えて、適正であり、高いとは思わない。

C　議員の深さがたりない。

D　公務員への風当りが強くなっているが、給与の関係で、給与の定数削減、給与の改革である。市民のためにあるべき役所が、役所のために市民があるということになってはならない。職員の教育を民間並に活発にしてほしい。

E　市の事務機構の効率化も計られなければならない。一番重要なのは、設得力ある説明が必要と思とする。

F　市行政の民間委託について

――**市公務員の給与が高すぎるとの意見について**

A　行政改革に関して、今の自治権の限界が狂っている。

B　公務員への給与が高すぎるのは当たりません。作業員は当たりません。作業員によってそれぞれの守備範囲で、きちんと処理できる問題と、表面の数字で責任の所在が明確で責任制度の確立が必要。

C　ノンキャリアの人事交流、つまりながるのではないだろうか。

D　行政サービスと民員但は正比例の関係にあるが、サービスが高いほど良い行政だとは思わない。

E　民間委託をもっと増やせばいいのではないか。

――**民間委託をもっと増やせという意見が、多かったが、**

A　ズバリ民間のコストが、サービスが良くてコストが安い民間委託の場合である。

B　民間委託の場合は、一社独占になるなれば、そうとの再検討をしたところ、実の再検討をしたところ、実なりてできた、その結果、十二件三千六百万円の補助金を廃止することができた。

C　三原青年会議所が行なった「三原市における行政改革アンケート」集計概要の説明。

――**行政改革の必要性については**

B　議員定数については、住年数が短かい人程、多すぎると考えている。これは議員との結びつきが薄いと考えるからである。報酬については、仕事とのバランスを考えて、適正であり、高いとは思わない。

C　議員の深さがたりない。

D　公務員への風当りが強くなっているが、給与の定数削減、給与の改革である。市民のためにあるべき役所が、役所のために市民があるということになってはならない。職員の教育を民間並に活発にしてほしい。

E　市の事務機構の効率化も計られなければならない。一番重要なのは、設得力ある説明が必要と思とする。

F　市行政の民間委託について

――**民間委託の場合は、一社独占になるなれば、そうとの再検討をしたところ、実の再検討をしたところ、実なりてできた、その結果、十二件三千六百万円の補助金を廃止することができた。**

テーマ＝歴史のかがやき三原やっさ踊り＝

'82 〈第7回〉三原やっさ祭り

8月6日(金)　7日(土)　8日(日)

児童写生大会

みんなで作ろう 三原市美術館

- 日　時／昭和57年8月7日(土)　午前9：00～12：00
- 集合時間／午前8時30分
- 集合場所／三原市中央公民館(都市計画街路)
- 参加資格／小学生（1年～6年生）(但し小1・小2年生は父兄同伴)
- 絵のテーマ／「わたしたちの三原」
- 表彰式／特選1名……絵画セット　入選6名(各学年より1名)絵画セット　佳作24名(各学年より4名)パレット

主催／三原青年会議所

'82ミスやっさ コンテスト

7月18日

ミスやっさ3名グァム島旅行

- 申込締切　昭和57年7月5日
- 応募資格　1.三原市居住者又は勤務者　2.満18才から満25才までの未婚の女性
- 申込方法　所定の用紙に必要事項を記入してお申込みして下さい。提出された書類はお返し致しません。
- その他　詳細は三原やっさ祭り実行委員会(三原商工会議所内)②－6155

投稿紹介

先日の貴紙の行政改革アンケートを拝見して行政と私達との係わりについて考えさせられました。私は尾道で生れ、結婚して三原に来ましたのでまだ地理も良く解りませんが、先日、次のような経験をしました。

子供の頃からの友人が、やはり三原に嫁いでいて赤ちゃんが産まれたお祝いに行きました。前日、電話で本町のアパートの道順を聞いたのですが、あやふやで、松竹座の辺で聞けば分るといわれ、出かけました。

松竹座は今はないそうで、その前の交番は留守。歩いていた方も「よく分らない」との返事。あるお店の方に聞けば宗光寺という辺にアパートが多いと言われそちらに歩き始めましたが、どうも彼女の説明と違います。思い出して店先の赤電話で彼女に聞くとやはり違います。堀川町といえばだれでも知っているとのこと。半分頭にきながらまた歩いている人に聞くと、今度はすぐ分り、三人の方々に次々聞きながら彼女のアパートにたどり着きました。

尾道では、久保、土堂の辺は家の立て込んだ所ですが、山陽線の北は東○○町、西○○町、南は○○×丁目に分れていて、住所を聞けばだいたいの場所が掴めます。三原の本町は番地が飛んでいるそうで、特に町名でない通称の堀川町というような呼び方があるとは思いませんでした。おかげで小一時間むだにしました。

身近な問題で行政を考えると、他所から来た人間には尾道のように○○町○丁目○番○号というような住所にして頂きたいと思います。

（糸崎町・女性）

※JCの新聞に行政改革のアンケートが載っていたのを見たので、私見を述べさせて頂きます。

私もアンケートがあれば公務員や議員が多い、税金が高いという回答をしたと思いますが、他の方々はどの程度実態なり数字なりを把握して回答されたのでしょうか。例えば問8の税負担がアンバランス、不公平……という問題を考えるためには、負担者の収入別とか職業別その他の分類による負担額が判らなければ検討できないと思います。

行政改革を考えるための資料は市役所に行けば教えて頂けるのでしょうか。それとも市議会で報告されるのでしょうか。市議会を傍聴しなければならないのでしょうか。

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三ノ一
㈳三原青年会議所内
三原商工会議所内
広報委員会　行

市長さんや議員の方々は現在の行政・財政について優れたものと思っておられるのでしょうか。55年度一般会計の歳入のうち18・5%が市債だったそうですが、一般家庭でも住宅ローンなど年収の20%が限度だそうです。

また問7は行政サービスの水準を高める意見と水準はそのままで重点をしぼるという二つの意見に分れていますが、市長さん、議員さんのお考えはいかがでしょうか。

私達は市長さんや議員の方々に市政をお任せしているのですが、最近の建設工事入札の公表に絡いて、行政側の問題点を報告して頂けないでしょうか。自分が動かないで勝手な要望かもしれませんがいかがでしょうか。

（本町・男性）

※※※

「クリーンシティー」の呼び声は、もう新しいことではない。

三原市も駅前再開発により近郷まれにみる、近代的都会的センスをみせている。

又新幹線裏の浮城跡の石垣も美しい反りをみせ、それをめぐる濠も水をたたえ、桜山の影を写している。

もう一つ、城町・松下外科の裏に残る石垣も、見逃せない街の歴史を物語っている。さて、その石垣をとりまくかつての堀に、潮汐が干満のつど見せていただろう透明な海水は、どこへ行ったのであろうか。

水路をたどると、確かに海に通じている。しかし、途中で汚い大量の工場排水におおされ、満潮の時には、もろにそのコーヒー色をした排水が逆流し、堀を満たす。ようやく引潮になっても、排水口の大量の流れにはばまれて、堀の水の動きは鈍く、遅々として海までは流れて行けない。

工場排水口以降は実に勢いよく流れているのに……おしあげられた汚物は沈澱し、浮遊し、流れ去ることなく堀に止まっている。やっと干底になる頃、残った汚水からは、メタンガスがブツブツとふき出し、悪臭はまさに鼻をつくばかりである。

昔の名残りをとどめる美しい石垣には、実にふさわしからぬ堀となり果てている。

クリーンシティーの名にはじない美しい城下町三原をとりもどそうではないか。

工場排水は、あのままで良いのか？、汚染水ではないのか？、堀に流さず直接海にもどせないものか？、隅田川にはサンマが帰ったというのに……

（城町・女性）

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電機工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155代

"歴史のかがやき 三原やっさ踊り"

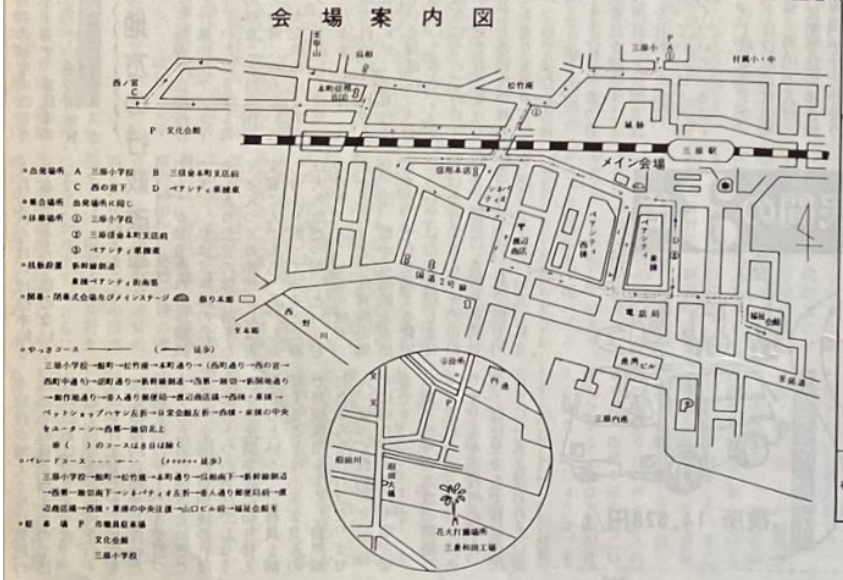
'82 三原 やっさ祭り 8月6㊎・7㊏・8㊐

'82 三原やっさ祭り行事予定表

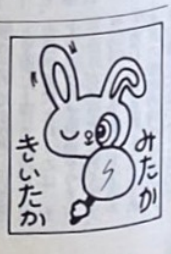
日	行事	内容	場所	時間
8月6日	花火大会	打上げ 1650発 仕掛 12基	和田沖 三菱工場用地	19:30～21:00
	協賛行事	日韓児童絵画展示会	天満屋市民ギャラリー	10:00～20:00
8月7日（土）	郷土芸能	幸崎獅子太鼓 深町しし舞 深町太鼓踊り その他	メイン会場	16:30
	友好都市芸能	今治寿太鼓 五龍太鼓		
	オープニングパレード	先発車 先導車 シンボルマーク旗（国旗・市旗） 明神会館バトン教室 三原海洋少年団 三原ボーイスカウト 三原工業高校ブラスバンド 豊山鼓笛隊 ミスやっさ PL 三原バトントワラーズ 福山消防局音楽隊 後続車	別図 パレードコースのとおり	16:10 ｜ 18:40
	サイン会	坂上とし恵「きいてMy Love」	メイン会場	15:00～16:00
	RCCラジオ	RCCラジオ番組「演歌大学」	メイン会場	15:30
	お祭り開幕式	開会あいさつ 他	メイン会場	18:40～19:00
	ミスやっさ表彰式			
	やっさ踊り		別図 踊りコースの通り	19:00～22:00
	協賛行事	日韓児童絵画展示会 やっさ祭り協賛臨時切手展 〃 出張所 ふるさと電話 児童写生大会 紙芝居	天満屋市民ギャラリー 三原郵便局2階会議室 三原郵便局 三原電報電話局西側 市中央公民館 ペアシティ周辺	10:00～20:00 9:00～18:00 〃 12:00～18:00 9:00～12:00 終日
8月8日（日）	協賛行事	日韓児童絵画展示会 やっさ祭り協賛臨時切手展 〃 出張所 ふるさと電話 三原バトントワラーズ 水泳大会 紙芝居	天満屋市民ギャラリー 三原郵便局2階会議室 三原郵便局 三原電報電話局西側 メイン会場 メインステージ 市民プール ペアシティ周辺	10:00～20:00 9:00～18:00 〃 12:00～18:00 16:00～16:30 13:00～15:30 終日
	友好都市芸能	三次太鼓	メイン会場	13:00～16:00
	ステージコンサート	グループ名「安全地帯」	メイン会場	16:30～18:00
	子供やっさ踊り		別図 踊りコースの通り	18:00～20:00
	やっさ踊り			19:00～21:00
	お祭り閉幕式	閉会あいさつ他	メイン会場	21:00～22:00
その他	8月10日～8月24日	平野 勲展	天満屋市民ギャラリー	10:00～19:00
	8月7日・8日	やっさはやし歌参加奨励行事	（申し込み受付全チームに表彰・賞品授与）	

※ 都合により一部変更する場合があります。

会場案内図



バカンスを楽しむ季節と言えば、夏。夏と言えば"三原やっさ祭り"。



「見たかエー
見たか聞いたか
三原の城はエー」

あと半月もすれば、あのリズミカルなはやしに合わせ、汗にひたる老若男女の群がこぞって街をねり歩く▼全市あげてのこの祭りも、今年で第七回目を迎え、市民の心をひとつにした、市民総参加の場でもある。ぜひとも末永く続けていただきたい行事である▼テレビ、ラジオ、新聞等で年々盛んにPRされ、取りあげられるようになった。

ポスターも二千枚用意されたとのこと、頼もしい限りである▼中国地方においては多少なりとも知られるようになったこの祭りも、全国的にはまだまだ無名に等しい▼駅の構内などに、全国各地の観光ポスターがよく貼られている。"ぜひとも今後このような方法も考えていただき"やっさ"を通して、全国津々浦々に、この祭りを、三原をアピールしていただきたいものである▼仕事や旅行で他都市に行き、出身地を聞かれた場合、また三原を説明する時、なかなか分かってもらえず、淋しい思いをしながら「尾道の西隣り」と言わなければならない悔しさを、体験された方は多いと思う▼次の世代を担う子供達のためにも、山陽路に三原あり、「あのやっさ祭りで有名な三原ですか」と答えてもらえ、全国的に知られるものにしたいものである。

「行革」講演会

㈱三原青年会議所では、行革の必要性を、市民の皆様に、強く訴える一環としまして、去6月15日、三原市市民福祉会館に於いて、東洋大学教授・坂田期雄氏をお招きして、「地方自治と行政改革」と題し、講演会を開催致しました。

満席となった会場は、先生の明確で、核心をついた講演の内容に、あたかも、「行革」という輪の中へ引き込まれていくかの感がありました。

以下その内容を、ご紹介いたします。

①都市競争時代

行財政改革の問題に入る前に、ごく一般的な時代背景をお話しする。

昭和三十年代、高度成長期の中央主導型で本来の市町村では、国・県からの通達の通りに行政を進めれば良かった。受身の立場でもちろん住民の参加の余地なかった。それが昭和四十年代中頃から、「地方の時代」といわゆる「都市競争時代」へと入ってきたといえます。

この事を今後の話を理解されやすいように、まず結論から申しますと、

「市民が変った。都市が変った。」

という事です。

②何故に行政改革なのか

日本の高度成長時代には、官民を問わず様々な分野で受身の立場でもちろん住民は一方的な参加の機会はなかった。

しかし低成長時代に移行しますと、民間は減量ぬけてきましたが、公共部門は、

「行政改革」

という言葉が、当然、昭和五十年頃から、財源が苦しくなったので、行政改革が、

「国債」

という言葉が、

「財政改革」

という言葉が、

「行政改革」

という言葉が、

**「地方の行

投稿紹介

公営の墓地を

一住民としてまず第一に、市長さんを始め市会議員の皆様、また会議所の皆様にお願いいたします。三原市の発展にはバイパスが早急に出来なくては市の発展は無いと思います。市長さんも選挙の前後には生命をかけるとの事、皆様の力で是非とも市の発展の為、お願い申します。

次に貧しい住民の家庭に不幸があり、墓地を求めようと思ってもお寺には墓地がないとの事。また、あってもとても高値で手が出ない状態です。昔からの家庭には墓地を持っておられるが、分家や、他の土地から三原に永住した人々は大変困っているのです。お骨の納めようが無いのです。色々施設も必要と思いますが、人間は誰でも何時かは死という悲しい出来事に遭遇します。早急に公営の墓地、または納骨堂を、皆様の力で求められるよう切にお願い申し上げます。

（一住民より）

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三ノ一
㈳三原青年会議所内
広報委員会　行

やっさ祭り雑感

夏になるとまたやっさ祭りが来る。以前から会社で踊りに出ているが、飲んで踊り、また飲んで汗をかくのは楽しい。昔からの踊りだから盛り上げていきたい。しかし花火は仕事で子供をつれて行けないこともあるので前か後の土曜がいい。

やっさ祭りに市から多額のお金が出ているそうな。私は商売人の方々がお金を出して客寄せと日頃のお礼でやっておられるものと思っていた。観光地なら他都市から人が来て三原市が潤うのだが、そうでない祭りなら素朴な祭りで良い。暑い時、昼日なかからイベントやパレードをやらなくても良い。夜だけの祭りで良いのではないか。むしろ見物人はいなくて三原の住民すべてが踊りに出て、あちらこちらで踊る。その中で皆三原の住民だという気持ちが持てればすばらしい。審査員とかミスやっさとか市長とか議員とかそんな肩書は無しにして皆で踊るのがずっといい。祭りをやるから来て下さい、ではなしに隣組やいろんな会の人がどんどん出て踊る祭りにしたらどうか。

周辺には、また別の踊りがある。なかには費用で困っている所もある。考えてもらいたい。

以上

三原の味です名物です
上質
献上
ヤッサ饅頭
お菓子屋

児童写生大会

みんなで作ろう　三原市美術館

- 日　時／昭和57年8月7日（土）
  午前9：00～12：00
- 集合時間／午前8時30分
- 集合場所／三原市中央公民館（都市計画街路）
- 参加資格／小学生（1年～6年生）
  （但し小1・小2年生は父兄同伴）
- 絵のテーマ／「わたしたちの三原」
- 表彰式／特選1名……絵画セット
  入選6名（各学年より1名）絵画セット
  佳作24名（各学年より4名）パレット

主催／三原青年会議所

三原自然運動公園建設促進運盟主催

昭和57年度

少年ソフトボール
少女フットキックベースボール
〈7月11日〉大会開催される

昭和五十七年度少年ソフト・少女フットキックベースボール大会は、去る七月十一日、三菱和田沖グランドにて、市内各所より少年四十九チーム、少女五十一チームの計約千六百五十名が参加し、父兄や友人の声援を受け、元気に汗を流しながら、熱戦を展開しましたが、残念なことに、途中雨の為中止となり、延期となりました。

この大会は、少年少女の体力と健全な精神を育成するため、また沼田東町において進められている、三原自然運動公園の建設及び早期完成を目的として、昭和四十九年より毎年行なわれています。一日も早く運動公園にプレーできますよう、皆様方のご支援をお願いいたします。

広島県へ、広島新空港誘致に関する
要請文決議書を提出
〈備後・備北地区青年会議所〉

現在、現空港の沖出しか、新空港建設か、議論されている広島空港整備の在り方について、三案を巡る"綱引き"が熱を帯びています。

備後・備北地区青年会議所（尾道、福山、三原、府中、庄原、因島）は、用倉（本郷）地区へ新空港を誘致することに関し、要請文及び決議書を広島県知事、副知事、企画部長及び次長、基本問題委員会、交通問題特別委員長、県会議長に提出しました。以下その内容を紹介いたします。

「備後工特地域構想が打ち出され、早や数年が経過しております。昨今の備後地区の経済的地盤沈下の傾向は、現在の世界経済の沈滞状況より勘案すると、歯止めがなく、更に憂慮すべき問題になってきております。

ここに現在、広島新空港の建設計画が、その候補地に本郷町用倉地区、他二ケ所をもって進められています。

新空港の建設には、その性格からして利便性、経済性及び、その経済的波及効果をもって実現すべきものと考えます。現在の日本経済を見るとき、その財政の硬直状況により、新空港建設については、より経済的負担が少なく、開発・社会資本投下の遅れている県中央部の経済状況を打破する為、近隣市町村の経済的・社会的将来展望のもとに、その建設地を決定すべきものと考えます。さらに私達広島県民としては、行財政改革の一環としても、最も合理的な結論を導き出す必要性を痛感するところであります。空港周辺の騒音公害等、環境問題についても、その影響は少なく、他の候補地と比べ、その解決は決して困難でないものと予想されます。

ここに私達（備後・備北地区）青年会議所としては、最も、妥当性のある広島新空港の建設予定地として、本郷町用倉地区への誘致を全員一致で決議し、要望いたします。昭和五十七年六月二十九日（以下省略）」

今後は関係市町村への働きかけをし、是非とも実現するよう努力いたします。

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井　お茶の平野園　福栄自動車販売
磯根精肉店　㈱ミッキー堂シューズ　富士金属工業㈱
桜南食品㈱　㈲ヤッサ饅頭本舗　富士交通㈱
㈱オギロパン　山本衣料㈱　藤田ビル
かじや宝石店　寝具専門の店よしなが　喫茶エルドール
贈物専門の店かつはら　レストラン赤い風船　藤本電機工業㈱
関西薬品㈱　寿司割烹かわ蝶　ミハラ産業㈱
㈱甲山屋　㈱かねしょう　三原自動車タイヤ商会
五色屋衣裳店　㈲小鳥の家　㈱三原白アリ相談所
山陽コカ・コーラボトリング㈱　お食事処大鵬　㈲三原松操
サンユアーズ　㈱浜吉　宮原保険事務所
柴原電機㈱　料理・仕出し半さん　三好印刷㈱
美容室しょうじ　マルエス食堂　明治生命三原営業所
ジャスコ三原店　オクザコ産業㈱　安田火災三原営業所
スエムネ電機　山陽製粉㈱　㈱有斐園
高山飼料店　田辺製麩工場　吉井ビジュアート
㈱タニグチ　㈱まじま製麺　菱三エンジニアリング㈱
㈲鳥徳　三原港食品㈲　石原建設㈱
㈲中川書店　㈲イイジマ　大友建設㈱
㈲ハタイ　㈱井原自動車　㈱勝村商店
シューズショップヒーロー　勝原不動産㈱　共和設計事務所
カメラのファースト　㈱共立機械製作所　七宝工業所
㈱富久屋　㈱キョーデン　大同建設㈱
㈲冨士写真館　㈱三星社　㈱大建組
ファッションのフジモト　船舶配管高橋工業　㈱原アルミ建材
ジュエリサロンまつば　徳永興行部　㈲花岡商会
宝石・時計マツヤ　土居回漕店　㈲船橋左官工業
化粧品のミー　田中運輸㈱　㈲丸仁建設
マルゼン帽子店　㈲西原鈑金自動車工場　モリーナ富久屋
三原スーパー主婦の店　㈱博善社　（順不同）
三原模範店会協同組合　檜山幸三税理士事務所
インテリア宮装　広島電気工事㈱
菱和ブロック工業㈱　新菱生コン㈱

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさやっさ

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155㈹

三原 やっさ祭り '82

今年もフィーバー "歴史のかがやき三原やっさ踊り"

土居市長開会の挨拶

おどりにゃそんでェ♪

第七回三原やっさ祭りは八月六日（金）・七日（土）・八日（日）と三日間、盛大に開催されました。

踊り手は、市内の九十九チーム約七千百人。また友好都市芸能など楽しい催しも多く、市民ぐるみの祭りを盛りあげた。

観客も約三十万人が夏の夜に繰り出した。

ミスやっさもパレードに美しさを添えて

花火もまけじと賑い上がる

郷土芸能

幸崎町獅子太鼓

友好都市芸能

みことなバチさばき三次太鼓

メイン会場は二日間人・人・人で埋まった

子供やっさも年々上手になってきました

私もやっさの町三原の出身です よろしく!!

大きくなったらミスやっさにでようね♥

やったー！やった！わしらが大賞じゃ

熱唱の坂上とし恵ちゃんで～す

▽やっさ大賞＝帝人化成▽三原やっさ踊り振興協議会演技部会賞＝特定郵便局、東高校バスケット部OB会▽熱演賞＝女化会館協力会、たこ坊マユーモア賞＝全逓三原、三菱五雲冥▽チームワーク賞＝東洋繊維、幸陽船渠▽敢闘賞＝長橋さつき会、ダイヤハイツ自治会

左からミスやっさの尾本真奈美さん 永井善子さん 平田美恵さん

協賛行事も盛り上りました。

水泳大会

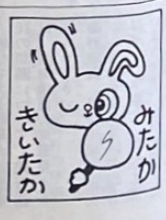
軟式テニス大会

児童写生大会

RCC演歌大学

藤本実行委員長ご苦労さん

先般、三原市民にとって長年の懸案である「三原バイパス」の計画ルート最終案が、建設省、県、三原市の間でまとまり発表された▼その目的は既存道路の交通混雑を解消し、その機能の回復を図り、円滑な都市活動を確保し、都市環境の整備と生活利便の向上を図るものである▼昭和四十六年に第一次案が発表され、既に十一年の歳月が経ち、まさに十年ひと昔である。昭和五十二年には三原バイパス建設促進期成同盟が結成され、五万人の署名を集め、陳情もした。三原青年会議所が五十五年に実施した市民意識調査でも、九十一％の人々が早期完成を望んでいることが確認された▼三原市内の国道二号線の通行量は一日約三万台で飽和状態にあり、その渋滞は全国でも屈指といわれている。その為市街地の生活道路にまで、通過車輌が流入している。その結果交通事故の多発など、市民生活に重大な影響をもたらしているのを始め、他府県他都市の人々にまで多大な迷惑をかけているのである▼工事にかかって完成まで十年はかかると聞く。もはやちゅうちょすることは許されず、各自各論はあるだろうが、これ以上ルート変更を考えたりしていると、永久に実現しないことを承知された い▼沿線住民側は三原市の発展・活性化の為に高所的見地で考えてもらいたい。行政側も条件面等沿線住民の要望を出来るだけくみとり、両者積極的に話し合い、一時も早く妥結点を見い出してほしい。



座談会

市三原青年会議所では「三原市における行政改革アンケート」調査を実施したところ、市民の1割以上が行革の必要性と、その推進を望んでいることがわかりました。そこで市長を始め、市職員労働組合連合会の方々と対談を行い、このたびは市議会の代表の方々と懇談し、行革推進を強く訴えました。

以下その内容を紹介いたします。

決意を持って行革推進!!

出席者

市議会議長　井上昭二郎氏
〃　副議長　清和会　鎌野一郎氏
〃　清和会　只佐盛夫氏
〃　民社クラブ　上野　要氏
〃　新政会　引地和之氏
〃　青友会　江木久雄氏
〃　公明党　内海元治氏
〃　社会党　岸本英司氏
〃　市議会事務局長　篤本　実氏
〃　市議会事務局　関本　智氏
〃　三原青年会議所　真鳴理事長
■聞き手　三原JC広報委員会

民間と公営のコストの差は歴然！

三原JC　最近、行政のコストを下げるとい う意味で、ゴミ収集と保育所、幼稚園の問題についてお聞かせ願いたいと思います。まず、ゴミ収集の問題ですが、全国平均から見ても、直営は民間委託の三倍くらいのコストになっているという様です。

本日は、市民に最も身近な問題を設けて研究してゆきたいと思います。

井上議長　この度、三原市の青年会議所の皆さんが調査されました。市議会議員の皆さんも理事長をはじめとする皆様の機会を得ることが出来ましたことに対して、まずもって敬意を表する次第です。

まずは、先般、三原市議会が、全国に先駆けて、単一都市での議員研修会を開催しました時の声を聞く会を開催しましたところ、三原青年会議所が行った「行革アンケート」との具体的な例を上げて、色々と示唆をうけました。

確かに、市民から指摘されている無駄は各方面からなくなりません。しかし、何が何でも少なくすればいいというわけだけではなく本当の意味での行革は出来ないと思います。

上野議員　国、地方を問わず足非やらなければならないことと思います。一気知勢にやらなければならないことは、一気知勢に削減しなければならないと思います。立場上、私が司会者をおめまいただき、橋渡しの役を果したいと思いますのでよろしくお願いします。

岸本議員　地方には地方の特色があります。その特色がまで無くしてしまう様な行政改革には賛成できません。

真鳴理事長　ご承知のように本年度、私達は原市に於ける行政改革に取り組んでおります。その成果は、機関紙「やっぱりもっき」に掲載されていますが、本日もその一端を紹介させていただいておりますが、本日もその一端と論じられたいと思います。

議会各派の代表者でご覧になっていらっしゃいます。一気知勢に削減しなければならないと思います。減しなければならないと思います。

内海議員　今の三原市議会は、議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

清和会　鎌野議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

清和会　只佐議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

公明党　内海議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

社会党　岸本議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

民社クラブ　上野議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

新政会　引地議員　議員定数が多すぎる、給与が高いなどの問題点があります。

**青友会　江木

（毎月1回20日発行）

社団法人　三原青年会議所新聞

昭和57年8月19日発行　No.74　④

投稿紹介

企業選挙に思う

来春は市会議員その他の選挙の年であり、種々の動きがあるようだが、先日ある党の市議会議員候補者が公認されたと新聞に載っていた。三原市は企業城下町といわれるように、大企業やその系列企業、及びその従業員の人達の経済力を中心に成り立っている街である。当然その様な力が政治に反映されるのだろうが、市議会議員などの選挙の際、候補者として選ばられる事に納得しがたい点がある。候補者の方々は、夫々に政治的な信念とか理想がおありなのだろうが、他面では労組人事の中に組みこまれていて、何期か勤めて、下がつかえてくると引退という様に順送りで決められている印象を受ける。まさに指定席ではないか。このような方法は現状維持の政治になりがちで、街に活力を与え、発展させる政治はあまり望めないだろう。順送りで議員が決定されるということは、労組が公の機関である議会を、私物化するものと言えるのではないか。確かに民主主義は議論をつくして、多数で決定する方法であるが、この状態は周辺農村部から地域代表の形で議員が選ばれるのとは、次元の違う問題ではないかと思う。この点について他の方々のご意見をお聞かせ願いたいと思う。

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三二ノ二
㈳三原商工会議所内
三原青年会議所
広報委員会　行

行政改革に思う

先日駅前を歩いていたらビラを配っている人達がいた。もらったビラには政府のいう行政改革を進めていくと、年金・医療・教育などの水準が下がり、一方では税金・防衛費などが増大し、大企業に有利であるという様な内容が書いてあった。このビラを出した自治労というのは公務員の組合だと思うが、彼等は自分達の仕事が行政改革の対象になっているという事をどう思っているのだろうか？行政の肥大化、公務員の非能率がその根幹であるのにそのことには触れず、少しも反省心が無いことは遺憾に思う。選挙などで国民が低負担を望み、効率の上で民間委託が増えてきた時には当然不必要な人員が出てくる。その時に公務員の人々は仕事はないが給料をくれ！とか、仕事は半分になったが給料はいままでどおりという主張をするのだろうか？民間なら他の分野の仕事を始める事も出来るが、公務員の人数があまった時にはどう処理されるのだろうか？先日のJCの新聞に行政改革講演会の内容が載っていた。その内容は必要な行政サービスは行なわなくてはならないので優先順位をつけ、無駄を省き効率を高めるという事であったと思う。特に目についたのは行政が直営でやる場合は民間に委託した場合より費用が三倍かかるという事には驚いた。一般の企業ではありえない事だと思う。行政改革はもちろん不必要な補助金を減らし、不公平をなくす事であるが、行政自体の効率を高める事がいま一番必要なことではないだろうか！

三原の味覚の名物です
上質
献結
ヤッサ饅頭
真心こめて作っております

やっさ祭りを終えて '82

実行委員長
藤本靖昭

ご承知のごとく"やっさ踊り"は小早川隆景公が、当地三原に築城されたのを祝って、老若男女を問わず踊り出たのがはじまりといわれ、以来四百有余年の間、踊り継がれて今日に至っております。この長い間の伝統と歴史の中で培われてきたやっさ踊り、やっさの心、そして郷土愛を、三原の地に生まれ育った若人に伝えたい、そして一人でも多くの人々がともに手を携えて、明日の三原を考えていただければ、との願いをこめて、「歴史のかがやき三原やっさ踊り」のテーマを掲げ、このもとに企画立案してまいりました。

かんばつの後、雨が続いた異常気象の年でありましたが、「第七回三原やっさ祭り」は、踊り手九十九チーム七千百人が繰り出し、また、観客も約三十万人を記録し、またメイン会場を中心とした多彩な催しにも多くの方々のご参加をいただき、無事終えることができました。これもひとえに関係各位のご協力と、市民の皆様方の物心両面にわたるご支援、ご援助の賜と心よりお礼申し上げます。

今後共市民の総意のもと、やっさ祭りを通じて市民意識の高揚と連帯をはかり、青少年教育の場として、観光資源として認識を深めていただき、皆様方のお力でより一層この祭りの継承・発展が出来ますことを、心より祈念いたします。

最後に若輩の実行委員長ではありましたが、委員会メンバーを始め、多くの方々の励ましとご協力により、大任を果たせました事に、厚く感謝の意を表し、お礼の言葉を申し上げます。

〈青年会議所とは〉

特質

青年会議所を他のすべての団体から区別する最大の特質は、会員の"年齢制限"制にあります。会員はいかなる人種、国籍、性別、職業、宗教であってもかまいませんが、年齢満20歳から40歳までであることを要し、"品格ある青年"でなければなりません。したがっていかに長期間にわたり、有能で活動的な会員であっても、満40歳に達した翌年には退会しなければなりません。この素晴らしい年齢制限のゆえに、青年会議所は絶対に若さを失わず、常に希望に満ち、未来に向かった前進を続ける団体として活動することができるのです。

青年会議所は世襲経営者のサロンクラブではありませんし、単に社会奉仕を行う団体でもありません。青年会議所は未来を目指し、より良き明日をめざしてわれわれの住む地域社会・国家・全世界のために、今日のわれわれが犠牲を払うことを厭わず、常に前進への挑戦を行う、理想と具体的総合的な施策をもった青年指導者の運動です。

組織

会員は自分が住んでいる都市にある青年会議所に所属しています。われわれが会員であることは市民としての自発的な自由な意志によるのです。それゆえこの運動の単位は、あくまで各地青年会議所の日常の活動にあります。

1949年2月、東京に始まった日本の青年会議所運動は、32年の歳月を経て、戦後日本の民間運動の白眉といわれるほどの拡大発展を遂げました。現在、日本のすみずみにわたり、689の都市で活動を続け、会員59,000余名を擁する、戦後青年運動最大の団体となりました。全国689青年会議所はそれぞれ集まって、50ブロック協議会を構成し、さらにそれが日本を10地区に分ける地区協議会に集められ、それらを総合調整する機関として日本青年会議所があります。日本青年会議所は国際青年会議所（JCI－JAYCEES INTERNATIONAL）に加盟して、国際的なJC運動の一翼を担って活動していますが、世界中では約56万人の会員が同じ理念のもとに国際的な同志感をもって運動を続けています。

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装
菱和ブロック工業㈱

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱
新菱生コン㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電機工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
モリーナ富久屋

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

■発行／（社）三原青年会議所　■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内）TEL（08486）②6155㊐

県政を考える熱い

広島県行財政改革推進県民会議

100人懇談会

県の行革に厳しい"注文"

県行財政改革推進県民会議

「百人懇談会」

―三原より十一名が出席―

県が取り組む行政改革に県民の意見や提言を求め、その声を広く反映させるための県行財政改革推進県民会議「百人懇談会」が去る八月三十一日、福山市霞町の市民会館で開かれました。

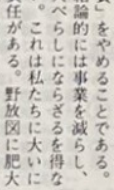
県東部の市町村から推薦や公募で選ばれた男女合わせて八十七人が出席し、竹下県知事や、同会議の「七人委員会」のメンバーの前で、①行革の基本的方向②仕事の能率化③予算の使い方④県庁の規模や仕組み⑤県職員の数や給与⑥職員の活性化⑦県行政の改善点の七項目について、約二時間にわたって二十五人が率直な意見や注文を述べました。以下三原より出席された方々を左記の要領にてご紹介いたします。

①氏名　②住所　③年齢　④職業　⑤所属団体　⑥県の行革推進についてのご意見（順不同、敬称略）

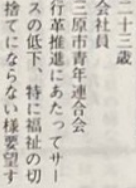
①池内義和
②西野町二二一七―五
③四十六歳
④会社役員
⑤三原商工会議所
⑥行革の基本は「公費の乱費」をやめることである。結論的には事業を減らし、人べらしにならざるを得ない。これは私たちに大いに責任がある。野放図に肥大化し拡大してきた行財政に、余りに無関心であり、またそのことをサービスの名のもとに求めすぎた帰結である。

①池本康介
②鵜浦町須ノ上四〇〇一
③二十三歳
④会社員
⑤三原市青年連合会
⑥行革推進にあたってサービスの低下、特に福祉の切り捨てにならない様要望する。例えば母子、父子家庭への協力、援助が減少することなく、又福祉施設面では西高東低といった現状をふまえ、不公平の無い様に配慮してほしい。

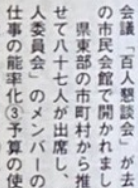
①岡田正洋
②小泉町四二七七
③三十八歳
④団体役員
⑤三原市農業委員会
⑥行革は我々の税金の効果ある予算編成をすることにある。また国、県、市の三つのつながりを密にすることであると共に、ある程度出先機関に権限を与えて、迅速に返答などが出来る様にすべきである。



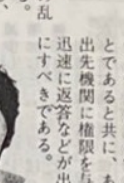
①金子温子
②和田町七〇一五―四
③四十五歳
④主婦
⑤三原市PTA連合会
⑥部・課・係が多い事務部門の簡素化
職員の多能化
民間委託
職員の教育（プライドを持って職務にあたるべし）
以事の事を特に留意すべきである。



①吉川　修
②東町四二七四三菱社宅八号
③三十七歳
④会社員
⑤三菱重工三原製作所労働組合
⑥公的事業処理の地方への移管（国・県への事務手続きが、市町村の窓口で代行させることによって、住民サービスを向上させる）
事務機動入によって、仕事を能率よく（早く・安くサービスよく）行うことを特に要望する。

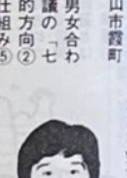


①藤本貞子
②明神町五七二―二
③四十一歳
④自営手伝
⑤明神納税組合
⑥私達市民が、少しでも納得のいく行政が進められる様要望する。納税者として家庭の主婦として、又中小企業者の立場からも、ムダの多い現在の行政に対して、その改革推進を望むとともに、私達もしっかり勉強していかなければならない。



①丸山釉子
②東町四九九九―一
③三十八歳
④主婦
⑤三原婦人会
⑥私は県民の一人として行革を理解しているつもりだが、まだ行なっていないうちから県民サービスの低下などと言われている。行革＝創意工夫＝サービスの向上、というように頭脳集団として県政を支える方々がこの時、本領を発揮される事を期待している。

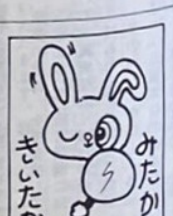
①森谷　剛
②幸崎町能地三三六〇―七
③三十六歳
④地方公務員
⑤三原地区労働組合評議会
⑥強いもの（財界）が弱いもの（国民）にガマンを強いる、国の臨調路線を県民は決して求めていない。ガラス張りの県行政の確立、情報公開等を訴える。効率の名目で行政機能が、都市部に集中すると、行政がますます遠くなる。天下り人事をやめさせる。



①保道　勝
②城町四―一一
③二十九歳
④商業
⑤三原市体育協会
⑥行政の仕組み、財政の動きを、私達一般市民はどれだけ知っているだろうか。その最大の原因は、行政側のPR不足だと言えるだろう。行政改革を推進するには、まず身近なまちの行財政について、より多くの関心を持ち、それらを知ることが先決だと思う。

①余越フミ子
②糸崎町一六〇九―七
③五十一歳
④主婦
⑤民生委員
⑥県職員の活性化をはかることが、行政改革につながる。例えば県職員の中間幹部を民間に出向させ、民間の厳しさを植え付けることで、県職員という使命感の向上をはかり、県民へのサービスを向上させたい。

①塚本舜亮
②城町六〇二
③三十五歳
④会社役員
⑤三原青年会議所
⑥行革の基本的なこと、すなわち①公務員の数を減らすこと②役所組織を縮少すること③権限や財源を実際に仕事をしている行政機関へおろす（国→県→市）ここから着手すべきで、少なくとも民間並のきびしさ、効率といった物差で思いきって切り込み、非能率の温床となっている役所の体質、公務員の意識までメスを入れるべきである。



"天高く馬肥ゆる秋"古人の言葉そのままに、満たされた健康はスポーツを呼ぶ。市内各地では運動会やレクリエーションが盛んに行なわれ、まさに"スポーツの秋"である▼スポーツと言えば甲子園で行なわれた、第六十四回全国高校野球選手権大会を思い出す。広商の健闘により、街はその話題でもち切りになり、ひとたび試合が始まると、テレビやラジオに釘付けで、仕事もろくに手つかずの状態であった▼この時程郷土広島、広島県人の心を一つにしたものは無いと言える。全国制覇こそ出来なかったが、決勝戦まで勝進んだ日々に熱い拍手を送ったものである▼さても一つ郷土を担っての戦いが後楽園球場において行なわれた。第五十三回都市対抗野球大会がそれである。この大会に郷土三菱三原チームが出場権を得、必勝を胸に三原駅頭で壮行式が行なわれた。しかし善戦及ばず、初戦で惜敗してしまった▼力と技を競うこと、郷土の代表であることは、高校野球と変りは無いはずなのに、我々の関心の傾斜は余りにも違いすぎる。何がこの傾斜を作り出すのであろうか。マスコミの取り上げ方が違うからか。スポーツに対する取り組み方、考え方が違うからか。都市対抗とは名ばかりで、実際には企業対抗的な色彩が強いからか、それとも日頃企業と地元住民のふれあいが不足しているからか。広商は勝っても帰る所は広島市であり、三菱三原チームは郷土三原なのである。スポーツだけなわのシーズン、何か考えさせられる時でもある……。

厳しい現状の姿を浮き彫り

三原における企業経営アンケート調査

三原における企業経営 "ある姿"・"あるべき姿"

経営をとりまく環境の変化は、まことに目をみはるものがあります。私達の三原においても、企業をとりまく環境は厳しく、多くの問題をかかえていると思います。

とりわけ、昨年三月にオープンした駅前再開発事業（ペアシティ三原）は、主として商業・サービス業を営む三原の経営者にとって、かつてない営業をもたらし、その影響は著しいものではなかったかと思われます。そこで、一年以上が経過した今、三原の経営者は何を考え、どんな行動をしているのか、また企業環境は現在どのような姿をしているのかを考え、進むべき道を探ることは、重要なことだと思います。本調査は、こうした時代背景を踏まえ、三原の企業経営の"ある姿"・"あるべき姿"を浮き彫りにしてさらに将来のあるべき姿について考察することが意義あることとの認識から実施しましたところ、多くの経営者の方々より、現実の声・をお寄せいただき貴重なアンケート結果を抽出することが出来ました。この資料を明日からの三原における企業経営に少しでも役立てていただければ幸いに存じます。

問1 あなたの企業の業種は次のどれですか。（主たる業種）

食料品 26
繊維品 3
パルプ・紙 7
身回品 14
機器 19
書籍・文具・印刷 8
日用雑貨・雑味品 6
化学 5
家具・室内装飾 5
その他 3

問2 あなたの年令は次のどれですか。

20才代 8％
30才代 29％
40才代 27％
50才代 6％
60才以上 4％
15 8％

（日社よりみた経営者の世代別年令は40才・30才代が中心であり、2名の経営者の世代は若い世代、働いている人達の世代が中心になっている。

問3 あなたは経営者個人として、日頃経営にあたってどんな努力をされていますか。

人間関係 38％
目標の実現 37％
自己啓発 15％
質業病約 5％
その他 3％

人間関係の中では、行革の推進は、すべて人と人との信頼関係が基本的な認識として明確にされていることは、大変喜ばしいことだと思います。

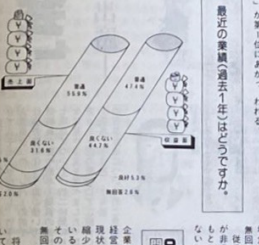
それは、「行政改革を推進する者は、まず第一次の減量がされ、それでもまだ高い行政コストを下げるためにはどうしたらよいか」という問題意識を持つ事が要望の強い当然であると思われる。

問4 経営上重要な意志決定はどんな事を重視しますか。

自分の過去の経験から 9％
今の時代の動向から 34％
外国の動向 20％
最終判断となると、やはり自分自身で決定するという。ただ、指導機関の指導 3％
経営上の重要な意志決定は、外国の動向 3％
商工会議所の利用が少ないについて、「自分の過去の経験から」が第一位にあがってわれる。

問5 最近の業績（過去1年）はどうですか。

商売の難しさを浮き彫り



問6 現在の経営環境において、あなたの企業規模は適切ですか。

普通 68％
小すぎる 23％
大すぎる 2％
無回答 2％

企業規模について「普通」と答えた経営者が、68・4％と全体の二／三を占めることはまずまずの評価であるとほとんどです。

問7 経営上お困りの点は次のどれですか。

売行不振 28％
経費の増加 25％
大型店、競合店の影響 21・1％
従業員の問題（人間関係、賃金・福利厚生）21・1％
その他 6％
無回答 6％

経営上困っている点として、「売行不振」と「経費増」が高い回答（54％）を示している。これは、三原の場合、大企業の不振による消費意気の減退が大きく影響していると思われる。

問8 最近（過去1年）この従業員数に変化があり、ありましたか。

変わらない 69％
増加した 15％
減った 8％
無回答 2・0％

変わらない、ただ従業員数を減やすだけでなく企業業績をあげることに努力すべきである。

問9 自社（店）の将来の経営のあり方について、どのようにお考えですか。

企業体質を強化し、積極的経営を行う 71％
現状を維持する 22・4％
縮少、または転業も考えている 4％
その他 2・0％
無回答 0％

将来の経営のあり方について、多くの企業が「専門化を進めた」と回答している。専門化とは、「専門」する真剣な取り組み方がみられる。また第5位の「特徴を指向」は、「多店舗の店を専門店に転換する」と、「何でもいるようだ。しかし現実は、「その他」の中にも

〈青年会議所とは〉

事業目標
“社会と人間の開発”

創立以来の“個人の修練、社会への奉仕、世界との友情”の青年会議所の三信条は、われわれの運動32年の展開の中で、年を追って具体化され、青年会議所運動とは要するに、“指導力開発と社会開発”であるとの事業スローガンに固まってきました。われわれ会員は市民社会の一員として市民と共通の生活基盤に立ったものの考え方見方を出発点とし、市民の共感を求め、住みよい明るい豊かなまちづくりに向かって努力するとともに、青年会議所の日常活動の場を通じ、われわれ個人個人をよりよく開発することが青年会議所運動にほかならないと考えます。

青年会議所の“指導力開発”とは民主的な集団指導力あるいは集団運営能力の研究と実践であるといわれます。まず会員個人がすぐれた市民、職業人であるために自らを厳しく訓練し、さらに市民社会の中にあって、市民を目標に向かって一致協力するように働きかけながら市民と共に進む、その全過程が青年会議所のいう指導力開発です。

指導力開発を推進するもっとも有効な手段として、青年会議所は“社会開発計画”事業を中心とする運動をもっています。会員－市民が住むまちの明るい豊かな明日のために、それぞれまちの問題を市民の中から盛りおこし、市民とともにその解決をはかるという方法です。

青年会議所運動は自由な自発的な意志により加入した会員の起こす運動であるからには、われわれのまちの運動、市民運動の中心でなければなりませんし、市民にその意志を認められなければなりません。

青年会議所の目標は明るい豊かな社会の創造であり、その新しい社会をリードするにふさわしい人を数多くつくることです。

青年会議所とその運動は決して完成されたものではなく、社会の進歩とともに、さらに発展していくと思われます。

青年会議所は時代とともに新しい呼吸を続け、次々と新しい青年がこの団体を背負っていくでしょう。

青年会議所は常に英知と勇気と情熱を持った青年を求めて、その門戸を大きく開いています。　（完）

投稿紹介

お祭りの寄付

今年も早や秋、朝夕涼しい季節を迎えましたが、暑い夏にやっと祭りをお世話なさいましたJCの皆様、大変ご苦労様でした。三原市の為、住民の為に活動なさっているそのお姿を拝見し、本当に頭が下がります。

私は駅前でお店をやっておりますが、生憎の雨にもかかわらず多くの人出で、私共も沢山のお客様にお越し頂きました。私はこうした大きな行事をお世話されている皆様に感謝すると共に少しでもお役に立てばと思い、ここ数年少ない額ですが寄付させて頂いております。

毎年やっさの前になりますと、お客様やお客様を通じてTVや新聞などの広告や寄付を集めにこられます。

私共もお客様あっての商売ですからそれぞれのお話をお受けしたいのですが、小さなお店ですので一口だけ寄付をさせて頂いております。

ところが今年、お客様であるJCの方が、寄付をお願いにこられました。私は今年も、ある奉仕団体の方を通じて寄付をしておりましたので、その旨ご返事しましたところ、それはおかしいという話になり、最後には領収証もお見せしました。金銭的な事で、しかもお客様でもある方ですので、とても嫌な気分を味わいました。家で母に、この話をしますと、母は昔から町内やお寺の寄付は、他人様から幾ら寄付した、多い、少ないと色々言われるから十分気を付ける様に言われました。

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

三原市皆実町一三三二ノ二
㈳三原青年会議所内
三原青年会議所
広報委員会　行

多勢の方々がお世話なさっているお祭りですし、私も些細な行き違いをとやかく言うつもりはありませんが、お祭りの寄付集めについては、色々な行事の費用のための寄付なのか、広告など営業的なものなのかはっきりさせて頂きたいし、窓口も一つにして頂きたいと希望いたします。

いろいろ嫌な事を書きましたが、来年のやっさ祭りも是非共成功する様お祈りも致します。（城町・女性）

印鑑証明

先日の回覧板によると、市役所の印鑑証明がカード方式になるそうです。私は会社で総務・経理を担当していますが、銀行取引、届出や契約などの際、その度に役員の方の委任状や選任届を作成し、判を頂きに廻っています。時には一日仕事になる事もあり頭痛の種でした。それが今後はカードを持って行くだけで良くなるそうで、手間はかなり省けると思います。市役所の改革としては大ヒットです。

お役所の仕事は今まで正確さ、公平さの為に能率がおろそかにされていた様に思います。新制度では待時間も短かくなる様です。ただ気にかかるのは既に研究されていると思いますが、手続が簡単になると悪用される恐れがありはしないかという点と、この制度の導入で窓口の人数を何人減らせ、幾ら費用が節約できるかという点です。当然民間では新しいシステムや機械の導入の際には、投資額との関係で必ず検討される事です。この点について、後日この紙面でお知らせ下さい。（中之町・男性）

三原の味覚名物です
上質
献饗
ヤッサ饅頭
お茶のお伴に

’83㈳三原青年会議所 理事長が決定！

新しいオピニオンリーダーとして重責を担う私達の次年度理事長を紹介いたします。

能宗建設㈱ 代表取締役
能宗理盛 君
（昭和十九年六月七日生）

㈳三原青年会議所はおかげをもちまして、本年創立二十周年を迎えました。創立以来「明るい豊かな社会づくり」を目指して努力を積み重ね、昭和四十八年には、会員の総智を結集して、「三原の将来像ともいうべき「瀬戸のインターチェンジ三原」構想を発表いたしました。

永年の懸案であった在来線高架化事業も着々と進行し、三原バイパスの計画ルート最終案も発表され、行政側と沿線住民側との話し合いの段階に至りました。新空港問題も来春用倉か洞山地区のいづれかに決定するでしょう。（勿論私達も用倉に決定する様運動を続けます）このように「瀬戸のインターチェンジ三原」構想の主な発案は、着実に実現されつつあります。

しかしながら現在三原市に於いては、国民的課題である行政改革をはじめ、地域問題等数々の問題が山積しております。私達もこれらの問題に積極的に取り組み、運動を続けてまいります。

当会議所は現在二十三歳から四十歳迄九十名の若者によって構成され、平均年齢は約三十三歳です。この若さは永久に失うことはなく（四十歳卒業）、会員の強い結束と友情の絆をもって、十年、二十年後の発展の為には、私達は今後どのような問題に取り組み、どの様な活動をすべきか、市民の皆様を始め、周辺地域の方々とも共に手を取り考えながら、「明るい豊かな街づくり」実現の為、より一層尽力させていただく覚悟です。

今後共皆様の絶大なるご支援、ご協力を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装
菱和ブロック工業㈱

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キョーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱
新菱生コン㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電機工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
モリーナ富久屋

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

やっさもっさ

瀬戸のインターチェンジ三原

■発行／（社）三原青年会議所 ■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内） TEL（08486）②6155㊐

今日、多くの地域でこれまでの人間関係を見直し、人間性回復の場を、住んでいる地域に求めようとする気運が次第に高まり、各種の地域活動が活発化しつつあります。

町内会連合会 結成に向けて

三原市内においても、コミュニティづくりの一環として、町内会や自治会などで、住民組織の連合体を結成しようと、この度「三原市町内会連合会結成発起人会」がつくられました。

これは十八町内会長や自治会長が発起人となり、代表世話役に野竹大助氏（臨港地区連合会）。副代表世話役に川西一男氏（宮沖町連合会）、谷前秀男氏（木原町内会連合会）、藤井力氏（須波町内会）。世話役に広畠信行氏（小泉町連合会）、天倉究氏（幸崎町内連合会）、松本弘毅氏（和田町自治会）、桜井勝氏（中之町中町内会）の八名が選ばれました。そして町内会連合会結成のための趣意書、規約案、事業計画案、組織表を作成し、各町内会へ加入を呼びかけ、実現に向けて努力されています。

県内では呉市（昭和二十九年発足）、府中市（昭和三十七年発足）、福山市（昭和四十二年発足）、大竹市（昭和五十一年発足）がすでに連合会を結成しており、町内会相互の連絡調整、行政要求の集約による市政への反映、コミュニティづくり運動、住民福祉の推進等、諸活動を行っています。

以下趣意書の内容、事業計画案を紹介いたします。

趣意書

戦後すでに三十七年、経済の高度成長から、安定成長へ、そして不安定不景気、世相もまた不安と目まぐるしく変化し、社会構造、生活環境も大きく変容してきました。こうしたなかで、地域社会での連帯感は失われ、人びとの中には、孤立感や無力感に陥り、また価値観の多様化から日常生活の上にまでも、まことに憂慮される事象が続出してくる現実に目をそむけてはいられません。

このような状況のなかで、あらためて人々にとって、地域社会や、共同体の意味、住民の生きがいが問い直されています。

そこで、住みよいまちづくりのために、何が大切であるかをひとりひとりが、性根を据えて考えねばならぬときがきているといえましょう。

人間生活は、個人や家庭の単位だけでは成りたちません。開かれた家庭と、近隣の人間関係を深めて、地域ぐるみの温かい心のつながりを強めていく活動が是非とも必要となります。

現在三原市は、人口八万六千八十八人、世帯数二万七千百五十戸、町内会二百余り、連合町内会七つが組織され、それぞれの地域で、雄やかしい伝統と特色ある活動が展開されています。そのなかで、住民の潜在的エネルギーを堀りおこし、まとめられた住民の要望と課題が、行政に反映されていく住民参加の活動が活発になりつつあることはよろこばしいことです。

しかしながら、全市的には各町内会及び連合会の、相互の連絡、提携を図る組織は、いまだ結成されておらず他都市に遅れをとっているのが実状です。

行政だけでは手の届かない問題の解決や、地域住民の連帯結束を強める手だては、地域の基盤である、町内会が主体となって活動しなければなりませんが、その力を一層強めるためには、町内会組織の充実拡大を図らなければなりません。

そうすることが、前に述べました課題解決への対応策であると確信するものであります。

そこで、私たちは、三原市町内会連合会結成のための、関係者の懇談会開催、他都市の調査研究、現職町内会長、地区連合会長各位の意見交換などの経過をふまえて、ここに発起人会を組織し、町内会各位のご理解とご賛同を賜わりたく、お願いを申しあげる次第でございます。

＝事業計画（展望）＝

(1)**コミュニティ活動の推進**＝町内会相互の連絡調整▽各種団体との連携促進▽地区連合会の設立育成及び加入啓蒙。

(2)**住みよいまちづくりの推進**＝ふるさと行事の推進▽スポーツ活動の奨励推進▽防犯、公衆衛生、交通安全、防災活動への協力▽地域福祉活動の推進▽市民の要望、課題の把握。

(3)**市政の発展に協力**＝市行政広報活動への協力▽市政懇談会の開催▽各種事業に対しての協力▽その他市政の発展に関する事項。

(4)三原青年会議所としても、三原市町内会連合会が各町内会、自治会の参画を得、早期に結成される様念願するとともに、バックアップしてまいります。

市民の皆様方もこの趣旨をおくみ取りいただきまして、ご協力賜わります様よろしくお願いいたします。

昭和57年度

少年ソフトボール 少女フットキックベースボール 大会 開催される!!

主催
三原市自然運動公園建設促進連盟

雨の為途中中止となり延期になっていた昭和57年度少年ソフトボール・少女フットキックベースボール大会は、去る9月15日、幸いにも好天に恵まれ、市内各所より7月11日に勝ち残った少年41チーム、少女32チームが参加し、父兄や友人の声援を受け、元気に汗を流しながら、夕方迄次々と熱戦を繰り広げました。

▲少女フットキックベースボール

▲少年ソフトボール

この大会は沼田東町の三原市自然運動公園の早期完成を願い、また少年少女の体力と健全な精神を育成するため、昭和四十九年より行なわれています。今年七月の臨時市議会では皆様のご協力で、工費一億三千六百四十万円の整備工事が決まり、完成に向って着々と進んでいます。一方今年の試合は、僅差や同点の試合が多く、各チームのレベルが上がってきたことを感じさせました。

また激戦のためか、きたない野次や、審判への抗議が目につき、吸殻やゴミの後片づけの問題と共に来年への課題になるかと思います。参加チームに対し、日頃お世話をなさっている父兄の方々のご苦労を思いますと、来年こそは相手チームのファインプレーに拍手を送り、楽しくさわやかな試合展開が出来ます様期待いたします。

来年度も今年以上に多くのチームが参加され、少年少女の健全育成に寄与出来るとともに三原自然運動公園建設促進連盟に対し、ご支援、ご協力をお願いいたします。

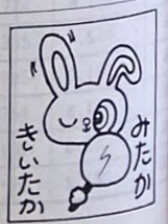
入賞チームは左記の通りです。

少年ソフトボール大会

優勝	和田B
第二位	大浜A
第三位	つくし北
第四位	八幡

少女フットキック・ベースボール大会

優勝	天神A
第二位	宮沖五丁目
第三位	木原A
第四位	東町A



秋も深まり野に山に紅葉が見られ、さわやかな好季節となった。家に居るのがもったいなく、家族ともども外に出歩くことが多くなる時節でもある。

▼最近街路では所かまわず貼られたポスターが、いやでも目につく。特に近ず選挙戦でもあるかの如く数種類の顔写真入りのポスターが、電柱や新幹線高架下等にベタベタと無秩序に貼られ、まさにポスター公害とも言える。

▼掲示方法には一定のルールがあるはずで、許される場所にきちんと美的感覚をも損うことなく貼られたい。一つのルール違反が見のがされれば次々と類似行為が増えていく。まさに「赤信号、皆で渡れば恐くない」の心境であろうか。

▼駅前再開発に伴いペアシティ三原を始め周辺商店街の歩道は整備拡張され、見違える程きれいになり、歩きやすくなったはずであるが、はたしてそうであろうか。

▼所狭しと放置されている自転車は歩道を占領し、歩きにくいばかりか、折角の施設である盲人用タイルの上にまではみ出して、これをまともに利用するなら危険きわまりない。又車椅子も容易に通ることが出来ず、まさに自転車公害とも言える。

▼ゴミや空かんの問題にしても同じことであろう。なぜこの様なことが起きるのであろうか。当局の指導が足らないためか。市民意識あるいはモラルの欠如によるものなのか。明るく住みよい郷土三原でありたいのは皆同じであるはずなのに……。

市会議員定数削減問題を考える

「三原JC」二十八人に削減の要望書を提出

@三原青年会議所は、去る九月二十七日、三原市議会の井上昭二郎議長あてに、議員定数削減について要望書を提出いたしました。

減量を迫られる自治体―。高度成長時代につけたぜい肉を、そぎ落さなければならなくなっています。そうした中で、議員定数の削減も必至の状勢です。

三原市の場合、来年四月に市議会議員選挙を控え、今こそ議員定数の削減を問題提起しなければならないと考えます。

まず議員定数の見直しを

国をあげての行革ラッシュ。「国民はバーと言った趣きで、国民の行政改革に対する期待も日増しに盛り上がっています。

特に、人口十万人以下の市会議員の定数を、地方自治法で定められている人口に比例した数に削減しようとする動きが全国的な傾向です。

それでは、全国的には議員定数はどの様になっているのでしょうか。自治省の調査によりますと、昭和五十五年度末現在で、人口五万人から人口十五万人未満までの市を調査した結果は次の表②の通りです。

これを見ますと、人口五万人から十五万人未満までの市では、同じランクの中でも、ある程度人口に比例している事がわかります。

すでに削減しているそれぞれの市が、どの様な理由で削減したのか、くわしくは、調査しておりませんが、自治省から赤字再建団体に指定され、経費節減の手段として議員定数を削減した市が、多くを占めていることは、確かだと思われます。

全国的に議員定数は削減の傾向

三原市では「議員定数調査特別委員会」を設置

一方、議員定数の削減が是か非かという問題が出てきます。三原市議会は、去る九月十四日の議会で、市長提案により議員定数削減の条例案を議決しました。結局は東広島市では、九月二十九日の議会で、議員提案により削減を議決しました。

今回の改選は、「議員定数は原則として固定する」ものとされていますが、「議員定数は、政令で定めるところにより、条例で、これを減ずることができる」とも、地方自治法第91条に規定されています。

議員定数を削減する事による長所と短所については次の様に考えられます。

まず長所としては、(1)議員の質を高めるが出来る。(2)経費の節減が出来る。(3)議員活動が、地域主義から市全体主義へ変化する。(4)他町村を合併する際の定数余力が出来る等です。

一方短所としては、(1)各階層の議員が出にくくなる。(2)市民の市政に対する参加意識がうすれる可能性がある。(3)委員会の構成人員が少なくなり審査能力が低下する等が考えられます。

議員定数削減による長所と短所

議員定数削減は、地方公聴会を開いた上で市民自治法で定められており、議員の過半数の賛成が必要です。

議員定数の見直しは、市民の要望を把握し定数削減を議会で議決するやり方です。

議員定数削減すべし

例えば、議員定数を三割削減しますと、選挙での当選票数は、従来に比して二割以上の得票を得なければなりません。このことは、単なる町内代表、血縁代表、企業代表、団体代表では当選出来にくくなり、広い範囲で支持される「リーダーシップのある人」が多く選ばれる様になります。自分の地盤だけの利益しか考えない議員は減少し、全市的な意識により高い視野にたって行動する議員が増えると思います。

去る九月二十七日の三原青年会議所は、議会へ議員定数削減の要望書を出しました。市民世論の高まりを待ってのタイミングでしょう。

議員自らが自分の定数を決めるのですから、大変むつかしい問題である事は否定できません。因島市では否決になることも出来ませんでした。その点、三原市議会では、「議員定数調査特別委員会」の設置が全会一致で賛成されたのですから敬意を表します。

議員の皆様方が、自ら市民サイドにたって調査、審議され、勇気を持って決断される事を期待いたします。

市町村の組織づくりを目指して努力しています。失敗、世話人代表者が市長にく挨拶と聞いておりますが、発足十五年度より美術館建設費が組織されていますが、これは、三原市の公民館の建設費の一部として、市民の為に、公民館の建設を行なっている点も、市長の英断であるかと思います。

美術館建設

JC 三原JCでは昭和五十五年度より美術館建設費の一部として、市民の為に、公民館の建設を行なっている点も、市長の英断であるかと思います。

JC 三原JCでは、

投稿紹介

自転車の放置について

最近コミュニティとか草の根運動とか市民レベルの運動が盛んに行なわれています。青年会議所におかれても明るい豊かな街づくりということで活動されているようですが、私は果たしてそういう運動が前へ向いて進んでいるのか大変疑問に思います。というのは、駅前地区に乱雑に止めてある自転車を情けなく思っているからです。

以前は駅東と駅裏にたくさん止めてありましたが、今では駅裏と駅西に駐輪場ができ、目につかなくなりました。

ところが駅前再開発事業が終ってから後、駅東、ペアシティの間の陸橋付近、ペアシティ南側の自転車は目に余るものがあります。雨の日でも夜でも多くの自転車が止めてあります。

私は仕事でよく本郷へ行きますが、本郷の駅前は一時預りが多い事もあって非常にすっきりしています。また遺跡の案内なども、よく整備されていて、住民がよくまとまっている町だという印象を受けます。

それに比べて三原は、皆で町の顔に泥を塗っている感じです。人口が多いから良いのではありません。一人一人の道徳・教養が積みかさなって文化的な町が出来ると思います。駅前を通ると、いつも、三原は住民の心がバラバラでまとまりのない町だと思います。街ではなくて砂漠です。

駅前の吸がらやゴミを片づけておられる方々もあります。有難いことです。しかし自転車については何らの手も打たれてないようです。

私は、住民一人一人のレベルの問題を抜きにして、十万人都市になったところで、決して住みよい町になるとは限りません。むしろ市民運動が上からの官製のものとなり、長続きしない上すべりのものになるのではないかと思います。

青年会議所の方々はどう思われますか

（東町・男性）

やっさ祭りの花火について

三原に住んで二年半、夏の祭典やっさ祭りも三回見させて頂きました。来年の夏やっさ祭りの頃にはたぶん三原にはおりませんが、やっさ踊りの楽しい動きと人情味ある三原の方々との交わりは、一生私の良い思い出となって忘れられないと思います。大変に楽しいお祭りですが、ただ一つ考えて頂きたい事は花火大会のことです。二時間は長すぎて少しだらけるのではないでしょうか。時間を半分にして集中的に打ち上げたら、華やかで見物する人も多いのではないでしょうか。

私の住んでいる糸崎の団地は市街が一望出来る高台にありますので、花火見物にはもってこいの所ですので、ほとんど見物している人がなく、さみしいものでした。その後の三菱夏祭りの花火のほうが、短い時間ですが集中して打ち上げられ、きれいで見ばえがしました。

来年の花火大会は一考して頂きたいと思います。

（糸崎町・女性）

一枚の葉書

このページに、市民の皆様のご意見を載せたいと思います。この度紹介させていただきましたように、身近なご意見、ご感想をお寄せ下さい。

〒729-04
三原市皆実町一三三二ノ
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
広報委員会　行

人と人

秋もたけなわ、今月は三原の芸術、文化活動の重鎮である佐藤光男氏にご登場いただきました。

去る九月二十七日ポンと百万円三原市に寄付されましたが……。「瀬戸のインターチェンジ、三原にふさわしい美術館建設資金の一部にしてもらえれば、と思い寄付させて頂きました。息の長い活動になるでしょうが、盛り上ってきた気運を続けてほしいものだと思います。緑豊かで静かな公園のたたずまいにしようしゃな美術館がある。その中に三原の生んだ偉大な画家、池田快道の傑作が展示されている……。考えただけでも胸がワクワクしてくるヨ」と目を輝かせて語られる。

氏と文化活動の関係は深く、昭和二十年八月の終戦を迎え、これからの日本は文化国家を目指しての復興以外には道は無い。その確信のもと、まず良いものを見、一流の方の話や演奏を聞くことが一番。そしてそれが三原市の文化レベルの向上に資すれば……。という気持ちから以来現在まで、三原市文化協会副会長として三原の文化活動の牽引者として活躍されてきました。

氏は三原商工会議所会頭、芸備酒販㈱社長として、地域経済会の重鎮でもある。広島新空港問題でも「単に利便性だけでなく、広島県全体が経済的にも、文化的にもバランスある発展をするためにも、絶対に用倉地区に誘致しなくては……。その日のために粉骨砕身頑張るよ」と。

若者の気持を知るため、社会風潮を汲み取るために、寸暇を見つけてスクリーンに見入り、「駅」の高倉健や、橋本忍の「幻の湖」を熱っぽく語る映画愛好者でもあり、又、シルクロードに思いをはせて中近東を旅するロマンチストでもある。

現在須波町に奥様と二人住まい、大正四年二月生まれの夢多き芸術青年、佐藤さん!!地域の文化、経済の発展向上のために今後も頑張って下さい。

フレーフレー佐藤!!

「美術館建設に——百万円寄付——」

佐藤光男氏

理事決定！

'83年度㈳三原青年会議所

次年度㈳三原青年会議所理事が決定いたしましたので、ご報告いたします。

当会議所はおかげをもちまして本年度創立二十周年を迎えました。次年度は次なる三十周年に向かって前進する足場固めの年にしたいと思いますので、何卒皆様のご理解、ご協力を賜わります様よろしくお願いいたします。

理事長	能宗　理盛
直前理事長	真嶋　智
副理事長	渡辺康博
〃	喜多村員巳
〃	畑井和則
〃	吉永篤
専務理事	出田啓治
会計理事	大本孝希
総務委員長	児玉忠雄
社会開発委員長	桑田守朗
会員開発委員長	松田享三
やっさ祭り委員長	小林次男
経営開発委員長	中展夫
広報委員長	勝原康治
青少年開発委員長	中川正己
指導力開発委員長	佐竹真樹
教育文化問題委員長	保道茂樹
渉外委員長	谷口邦夫
監事	松葉昌
〃	吉川正義
セクレタリー	相良泰司

三原の味です 名物やっさ
上菓 献銘 ヤッサ饅頭
西菓子 伝統と味わい

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
㈱ミッキー堂シューズ
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装
菱和ブロック工業㈱
お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわしょう
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
㈱勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱
新菱生コン㈱
福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電機工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ピジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
モリーナ富久屋
（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。

ようこそ

瀬戸のインターチェンジ"三原"
歴史と未来の開かれた環境都市

■発行／（社）三原青年会議所　■編集／広報委員会／三原市皆実町1331－1（三原商工会議所内）TEL（08486）②6155㈹

第4回

ふれあい運動会開催される

主催　三原市障害者(児)福祉協議会
ふれあい運動会実行委員会

第四回ふれあい運動会は、去る十月三十一日（日曜日）午前九時三十分～午後二時三十分迄）、三原市文化会館前広場に於いて約五百人の参加のもと、盛大に行われました。

この大会は、三原市障害者（児）福祉協議会、ふれあい運動会実行委員会が主催し、心身障害者の方と、一般の方々とのふれあいの場として開催されました。障害を克服して共に運動することにより、三原市民としての連帯、障害者の方々に対するおもいやりと、理解を深めることが出来、楽しく有意義な一日を過ごすことが出来ました。

この〝ふれあい運動会〟は、三年前の昭和五十四年、三原ボランティア協会の事業の一つとして計画されました。

第一回のふれあい運動会は昭和五十四年十月に、文化会館横の宮浦公園を会場とし、五十名の参加目標で行われました。幸いにも予想をはるかに上回る百名近くの参加をいただき、障害を負っている人も、そうでない人も、お互いのふれあいに対する要望の強さを感じられました。しかしながら、会場迄の送迎、アナウンスの方法、競技内容等、障害者の方々への配慮が、まだまだ不十分であることがわかり、反省させられました。その原因としては、やはりボランティアや、福祉関係者の方々だけが主体となった計画では障害者の方々の立場に立った細かい配慮が不足するということで、障害者の方々の実行委員会への参加が、今後必要不可欠の条件であるとの判断を得ました。

第二回目からは、ボランティア協会と、心身障害者福祉センターが共催となり、障害者の方々とボランティアの方々が共に考えながら、実行計画が建てられました。競技内容としては、特に障害者の方々のハンディキャップを共有するゲーム、例えば目かくしをして、音をたよりにボールでピンを倒すゲームとか、両足を縛り、松葉杖で歩く競技等が取り入れられました。当日になって近所の子供達が飛び入りで参加してくれ、和気あいあいと、なごやかな大会にすることが出来たのです。この経験は今後大会を進める上で、大いに考えさせられ参考となりました。今後は会員の中だけのふれあいに止まらず障害がいかなるものであるかを、一般市民の方々に知っていただき、アピールの場にしてゆかなければならないということになりました。そしてこの運動会の目的を、福祉団体の横のつながりを強めるということから、障害者と市民全体がふれあうことを目指した、大きなものへと変えていくことが出来たのです。そしてまた一九八一年の国際障害者年への取り組みを、一層盛り上げていくことが出来たのです。

第三回目からは国際障害者年推進委員会として、より多くの市民を実行委員に迎え、計画を密にし、特に民生委員、市の民生部を中心とした職員の方々等のご協力と、海洋少年団のブラスバンド、三原バトントワラーズも加わり、たいへん華やかな大会となりました。競技では、車椅子でのスラローム、松葉杖での競争等で、ハンディキャップがいかに大きいものであるかを多くの方々に体験していただき、障害者の苦労や、その心境を知ってもらうことが出来たと思います。

参加人員も第二回が二百五十人、第三回からは、開催時間を午後迄延長したにもかかわらず、三百五十人、そして第四回目の今年は約五百人の参加を得ることが出来ました。

この様に年々多くの方々の参加をいただき、障害者の方々と、一般市民の方々とが、お互いにふれあいを求めていこうとする気運が高まり、その輪が広がっております。

来年度はなお一層多くの方々のご参加をいただき、三原の街を、より明るく豊かで、心のふれあう福祉都市にしていきたいと思います。何卒皆様方のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

プログラムの内容

1. 開会式
2. 準備体操
3. ボール送りリレー
4. 松葉杖リレー
5. 子ども競走
6. 来賓の皆様ようこそ
7. スキンシップリレー
8. 昼のアトラクション
9. 車椅子楽あれば苦あり リレー
10. ラムネ早飲み競争
11. 玉入れ
12. つな引
13. 閉会式

今年度㈳三原青年会議所では「地域における行政改革」について取り組み、機会ある度に提言してまいりました。当広報紙も今年度の最終発行となり、まとめとして一言▼現在国家レベル、地方レベルを問わず財政が窮迫しております。三原市に於いても、新幹線停車を契機とした大型事業等により、公債費が増加し、パンク寸前です。昭和五十七年度一般会計予算は約二百億円であり、見込み起債総額は、超過起債を含めると二百八十億円を超えています▼私企業に例えれば、年間売上げよりも借入金が多いといった状態であり、とっくに倒産です。どこの会社でも、景気が悪くなり借金が増え、このままいけば倒産するかも知れない時に何をするでしょうか？▼まず最初に人員を整理し、規模を縮少します。行政においても同様に、肥大化した行政機構を縮少し、非能率の温床となっている役所の体質を改善することは必要不可欠です。公務員の絶対量が民間と比べて多すぎることも、衆知の事実です▼しかしこれは一朝一夕に出来たものでないので、短期的に解消することはむつかしい点もありますが、そのツケは市民が払うのですから、その改善に最大の努力をすべきです。▼最近この危機的状態を増税によって切り抜けようとする危険な動きがあります。足りない時、足りない分だけ増税するのは容易であり、行政機構には何の痛みもありません。本来行革は官民がそれぞれ痛みを感ずるもののはずであり、増税路線では民間だけが痛みを感じ、不景気が急速に加速することにもなりかねません。

三原市に美術館を！

▲発起人会

私達の街三原市は、今や名実共に"瀬戸のインターチェンジ"としての形を整えてきつつあります。出三原青年会議所は、昭和五十五年度より三年間にわたり、三原市を文化的にも充実した街とする為、文化施設の必要性を提唱し、これを実現する為の運動を展開してまいりました。そこでこの美術館建設運動の経緯をふり返り、ご報告いたします。

とかく物質的なものが価値観が、追求し、精神的、文化的な傾向があります。こうした中に、市民の文化的意識の高揚を図り、市民生活に潤いを与えることは、世界市の将来を考えた次の一つとして、今私達が目指すべき課題の一つであると思います。

日本中に美術館・博物館が建設され、古い伝統を充実し風格ある美しい街を造りたいと思います。

無缶や使い捨てを嫌い、本当に美しいものを求める時代が来ています。

価値感を大きく変えてきている現実を、位機感さえ覚えるのは、決して私達だけではないと確信しております。

ヨーロッパ等の先進諸国の街、一口のパンの為だけに働き、生活する時代はすでに終り、より人間らしく、情緒豊かな生活をすることについて、模索しております。

現在三原市の行政当局においても、文化レベルを向上させるための施設の必要性は認識されており、近々建設されるリージョンプラザに、市民ギャラリーが、

昨今、人々の価値観が、要求を持つ展示場の設置が計画されています。しかし、ながら、ゆとりある市民生活を充足させる足る文化施設の建設は、当面大きなプロジェクトをかかえている為、財政上困難がありまして、しかし近い将来には、これを具体化できる日も、決して夢ではないと確信しています。

最大広島県内のみならず、全国的に見ても、史民族資料館等が盛んに行われている地域、都市に根ざした文化を象徴する、特色ある施設であり、展示物の誇りを持つことは、まこと、人の生活を充足させる上で、とに幸せであると思います。

本年八月に開館した鞆市立美術館が、昭和四十三年、文美術館の建設に至るまでの経緯は、私達にとってきわめて参考になりました。

鞆の場合、開館に先立ち、県内の模範となり、建設運動が始められ、完成まで三年余を要し、十年の歳月を費やされています。文化遺産から継承提出に始まったこの美術館建設運動は、行政、経済界、各種

▲呉市立美術館

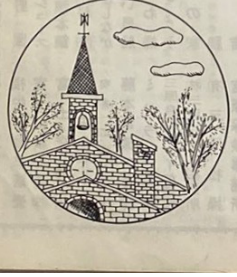
要求を持つ展示場の設置が計画されています。しかし、ながら、ゆとりある市民生活を充足させる足る文化施設の建設は、当面大きなプロジェクトをかかえている為、財政上困難がありまして、しかし近い将来には、これを具体化できる日も、決して夢ではないと確信しています。

全国的に見ても、史民族資料館等が建設され、古い伝統を充実し風格ある美しい街を造りたいと思います。

日本中に美術館・博物館が建設されている現実を、位機感さえ覚えるのは、決して私達だけではないと確信しております。

ヨーロッパ等の先進諸国の街、一口のパンの為だけに働き、生活する時代はすでに終り、より人間らしく、情緒豊かな生活をすることについて、模索しております。

現在三原市の行政当局においても、文化レベルを向上させるための施設の必要性は認識されており、近々建設されるリージョンプラザに、市民ギャラリーが、



▲鞆山美術館（長野県）

市民がつめかけていました。入船山公園といえば、人口の集中する、人口が多い地域の中で、人口が多い地域の中で、人口が多い地域の中で

来年もよろしく！

㈳三原青年会議所はおかげをもちまして本年度創立二十周年を迎えました。来年度は次なる三十周年に向かって前進する足場固めの年にしたいと思います。何卒市民の皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

主な活動紹介

この度、来年度の事業計画が出来ました。その主な内容をお知らせいたします。

◎第一回より青年会議所あげてお手伝いしている「三原やっさ祭り」を、より一層素晴しいものとなる様、パワーアップしてまいります。又文化は教育と一体であると考え、その知識及び教養を高める目的で、美術館建設促進に向かって運動してまいります。

◎三原市自然運動公園建設促進連盟、三原子供まつり、ふれあい運動会等へ参加するとともに、青少年の健全育成上障害となっている問題点を考慮し、これからの青少年育成のあり方、手法等を研究します。

◎広報紙"やっさもっさ"を年間十一回（1月～11月）発行し、三原市にとって重要な問題を取り上げてゆき、公聴広報の役目を果すべく努力します。来年度もよろしくお願いいたします。

又過去の祭りの変遷を見つめ、「三原やっさ祭りの将来像」なるものを研究します。

◎三原市は昭和五十六年から六十五年まで十カ年間の「三原市長期総合計画」を策定しております。私達もこの重要性を考察し、研究、分析したものを行政へなげかけてまいります。

◎現在三原市が置かれている経済状態を見つめ、他都市の現状調査・分析を通して、三原市の経済展望をいたします。

◎教育に対する考え方を確立し、生涯教育という観点に立ち、研究模索します。

◎第一回より青年会議所あげてお手伝いしている「三原やっさ祭り」を、より一層素晴しいものとなる様、パワーアップしてまいります。又文化は教育と一体であると考え、その知識及び教養を高める目的で、美術館建設促進に向かって運動してまいります。

◎三原市自然運動公園建設促進連盟、三原子供まつり、ふれあい運動会等へ参加するとともに、青少年の健全育成上障害となっている問題点を考慮し、これからの青少年育成のあり方、手法等を研究します。

◎広報紙"やっさもっさ"を年間十一回（1月～11月）発行し、三原市にとって重要な問題を取り上げてゆき、公聴広報の役目を果すべく努力します。来年度もよろしくお願いいたします。

編集後記

平素は㈳三原青年会議所新聞"やっさもっさ"をご愛読いただきまして、ありがとうございます。おかげをもちまして十一月号を編集・発行することができ、年間十一回発行（1月～11月）という今年度の事業計画を達成することができました。

この新聞は昭和五十一年度より対外広報紙として「明るい豊かな社会づくり」を目指す青年会議所運動をより一層市民の皆様にご理解いただくため発行を続け今月号で七十七回目になります。

今年度も公聴広報に徹し、市民のニーズを掘りおこし、取材、懇談等を通して得た生の声を大いに活字にし、より多くの人々に愛読していただけると思います。

今年度、何とぞ引続きご愛読いただき、公聴広報の役目を果すべく努力します。

'82広報委員会

投稿紹介

議員定数の削減

十二月の定例市議会では、市会議員の定数が削減される様ですが、私も削減には大賛成です。36人は多すぎると思います。選挙の時等には関心を持って新聞などを読みますが、それ以外、頼み事もしないし、身近かに感じたことはありません。昔は三原も政争の町として有名でしたが、今は単に機関として在るだけの様ですから、36人も必要ないと思います。

例えば、公共事業についても、現在三原市ではバイパス・在来線高架・リージョンプラザなど、街づくりの工事が進んでいます。既に駅前再開発・図書館・中央公民館は完成し、これらの器づくりが進む中で、市長さんや行政の声は新聞や広報等で伝わってきます。市会議員さんも活動されたのでしょうが、市民の為の発言はあまり聞きませんでした。器はできても国の規格や補助金をもらっている関係か、市民の声が取り入れられていない様で、利用の面でいま一つなじみにくさを感じます。行政も市民の為にと思い施行されるのでしょうが、計画建設から運営までをチェックし、市民に役立つ使いやすい施設にして頂くのも市会議員さんの役目だと思います。

施設の問題に限らず、市会議員さんの声が小さいのは何故でしょうか。理想としては、仮に報酬を多くしても専門職としてスタッフを抱え、行政のチェック機関として、税金がより有効に使われる様、市民の負託に答えて頂きたい。少なくともその活動なり発言が、市民に良く解る様にして頂きたい。今回の定数削減が市会議員の方の活動の活性化に大いに役立つ様、各位のご努力をお願いします。

（本町・男性）

議員定数について

市会議員選挙を来春にひかえ議員定数が話題になっています。近隣他都市では実際に削減を決定した所もあります。貴紙にも行政改革のための経費節減である旨の記事がありましたが、私は最近のこうした流れには反対の意見を持っています。市会議員の存在と報酬とを短絡的に考えないで頂きたいと思います。

年々行政の内容が複雑化し、国や県との結び付きが強まり、相対的に行政の力が強くなり、（個人といっても良い）市会議員の力が弱くなったのは事実だと思います。

偉そうな事を言う様ですが、民主々義は多数決で最大多数の最大幸福を計ることだといわれます。しかしその前提には少数意見も尊重して議論を尽すということがあるはずです。もし定数が削減されれば、現実には大企業やその組合のように大きな組織を持っている方が、推選されなければ当選できず、地域や少人数の団体からは市会議員を出せなくなります。まして新しく立候補する人は限られてしまうのではありませんか。

単に地域や団体が少人数であるために、発言力・活動力で劣っている者の声が、増々市政に反映されなくなるのではないかと思います。複雑化する行政に対し、三割自治といわれる中で、少しでも我々の考えを代弁してもらえる市会議員の数を減らす事は、少数切捨ての近視眼的な行政改革だとしか思えません。もし財政の問題なら申し訳ないけれど、議員報酬を減額してもむしろ定数を増やして欲しい。気軽に我々の考えを聞いてもらえ、少しでも我々の事を考えてもらえる身近な議員の方を、費用を減らすために削減することは、失うものも多いと思います。一考をお願いします。

（中之町・男性）

一枚の葉書

このページに市民の皆様の身近なご意見、ご感想を紹介してまいります。

今年度は、今月で終りますが、来年度も皆様方のご意見をお待ちしています。一年間ご協力ありがとうございました。

〒729-04
三原市宮沢町二三三ノ二
㈳三原青年会議所内
三原商工会議所内
三原青年会議所
広報委員会　行

三原の味を皆様方に
上質
献納
ヤッサ饅頭
三原名物ヤッサ饅頭

明るい豊かな街づくり運動に協賛する企業

服地の今井
磯根精肉店
桜南食品㈱
㈱オギロパン
かじや宝石店
贈物専門の店かつはら
関西薬品㈱
㈱甲山屋
五色屋衣裳店
山陽コカ・コーラボトリング㈱
サンユアーズ
柴原電機㈱
美容室しょうじ
ジャスコ三原店
スエムネ電機
高山飼料店
㈱タニグチ
㈲鳥徳
㈲中川書店
㈲ハタイ
シューズショップヒーロー
カメラのファースト
㈱富久屋
㈲富士写真館
ファッションのフジモト
ジュエリサロンまつば
宝石・時計マツヤ
化粧品のマミー
マルゼン帽子店
三原スーパー主婦の店
三原模範店会協同組合
インテリア宮装
菱和ブロック工業㈱

お茶の平野園
㈱ミッキー堂シューズ
㈲ヤッサ饅頭本舗
山本衣料㈱
寝具専門の店よしなが
レストラン赤い風船
寿司割烹かわ蝶
㈱かねしょう
㈲小鳥の家
お食事処大鵬
㈱浜吉
料理・仕出し半さん
マルエス食堂
オクザコ産業㈱
山陽製粉㈱
田辺製麩工場
㈱まじま製麺
三原港食品㈲
㈲イイジマ
㈱井原自動車
勝原不動産㈱
㈱共立機械製作所
㈱キヨーデン
㈱三星社
船舶配管高橋工業
徳永興行部
土居回漕店
田中運輸㈱
㈲西原鈑金自動車工場
㈱博善社
檜山幸三税理士事務所
広島電気工事㈱
新菱生コン㈱

福栄自動車販売
富士金属工業㈱
富士交通㈱
藤田ビル
喫茶エルドール
藤本電機工業㈱
ミハラ産業㈱
三原自動車タイヤ商会
㈱三原白アリ相談所
㈲三原松操
宮原保険事務所
三好印刷㈱
明治生命三原営業所
安田火災三原営業所
㈱有斐園
吉井ビジュアート
菱三エンジニアリング㈱
石原建設㈱
大友建設㈱
㈱勝村商店
共和設計事務所
七宝工業所
大同建設㈱
㈱大建組
㈱原アルミ建材
㈲花岡商会
㈲船橋左官工業
㈲丸仁建設
モリーナ富久屋

（順不同）

この新聞は㈳三原青年会議所の自主財源と前記の企業のご協力を得て発行しております。